

令和2年度 事業報告



目次

I 令和2年度 事業活動報告

- 1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承
 - (1) 芸術文化公演の企画、運営及び提供 P. 5
 - (2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供 P. 11
 - (3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進 P. 14
 - (4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力 P. 21

- 2 芸術文化活動の促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営
 - (1) アクトシティ浜松 P. 29
 - (2) クリエイト浜松 P. 32
 - (3) 浜松市浜北文化センター P. 35
 - (4) 浜松市なゆた・浜北 P. 38
 - (5) 浜松市天竜壬生ホール P. 40
 - (6) 浜松市市民音楽ホール P. 43

- 3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展
 - (1) 浜松市楽器博物館 P. 44
 - (2) 浜松文芸館 P. 49
 - (3) 浜松市・市民ミュージアム浜北 P. 54

- 4 新型コロナウイルス感染症への対応について P. 57

II 令和2年度 管理事項報告

- 1 会議に関する事項 P. 59
- 2 役員等に関する事項 P. 60
- 3 職員に関する事項 P. 61

I 令和2年度 事業活動報告

総括

令和2年度、新型コロナウイルスの感染は全世界に拡大し、国内では緊急事態宣言が発せられるなど人々の行動様式は大きく制限されました。文化芸術活動においても、年度前期は延期や中止等の休止状態が続きました。その後徐々に回復傾向にありながらも、事業規模の縮小などを余儀なくされるなど、本来の活動を展開するには厳しい環境が続きました。

当財団はこのような難局に直面しながらも、新たな生活様式における手法について知恵を出し合い工夫を重ねながらウィズコロナの時代を生き抜くノウハウを蓄積してきました。

各種の感染防止対策やリモート会議・オンライン配信の整備など、新しい生活様式における演奏会やコンベンション等の開催手法について、利用者や演奏者等と協力・連携しながら、ハードとソフトの両面で対策に取り組みました。

引き続き、当財団の中間支援機能を活かし、多様な文化の担い手とともに、浜松市の文化芸術の歩みを着実に進めていきます。

1 文化芸術振興への主な取り組み

(1) 文化芸術公演の企画運営について

ア 鑑賞型事業等の実施状況

令和2年度は、令和元年度のアクトシティ浜松開館25周年を経て、更なる展開に向け、オペラ、バレエ、ミュージカル、歌舞伎等の大型公演を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により、多くの演目を中止せざるを得ない状況となりました。

事業を実施する場合には、3密の回避や十分な感染防止対策などの安全の確保が可能か、収支は適切か、関係者の理解は得られるかなどを総合的に判断し、早期に対応を決定しました。この対処により、支出の抑制を図ることができました。

併せて、新たにウィズコロナの時代における文化事業のあり方について、主催者・演奏者・来場者がともに考え模索する取り組みを進めるとともに、情報発信にも努めました。これは、社会状態に合わせて混乱なく事業を開催するためのノウハウの蓄積につながりました。

イ 文化芸術活動等の支援について

様々なジャンルの市民文化団体等と市民文化フェスティバル等の運営を通し、ウィズコロナの時代における活動手法をともに考える機会を創出しました。感染防止対策を講じながらできることを増やしていく着実な歩みが重要であることを認識する機会となりました。

特に浜松アーツ&クリエイション事業においては、多様な文化の担い手に向けて新型コロナウイルス感染症を正しく恐れるための知識の提供とともに、ニューノーマル社会における今後の活動視点について考える機会の創出に努めました。

2 所管施設の運営について

(1) 指定管理施設の運営について

令和2年度は、8施設の指定管理を受託しました。

受託にあたっては、指定管理者協定に基づく適正な管理運営に取り組みました。特に新型コロナウイルス感染症に対しては、安全性を高める運営に努めました。

なお、4月から5月にかけての緊急事態宣言に対する臨時休館対応などの収支への影響については、浜松市から指定管理料の再計算により対処いただきました。

令和3年6月に開館する浜松市市民音楽ホールについては、指定管理者に指名されましたので、6月の開館及び開館記念イベント開催並びに7月の施設供用開始に向けて、引き続き必要な準備を進めていきます。

(2) ウィズコロナの時代における施設の利用促進について

ウィズコロナの時代をいち早く認識し、施設利用者のニーズを的確に把握し迅速かつ適切な対応に努めました。

具体的には、安全性を高める事業開催のノウハウ提供、感染防止対策備品の貸出、オンラインの活用提案等があります。

特にオンラインの活用においては、現地開催とオンライン開催を併用したハイブリット形式のコンベンションの開催や公演のライブ配信の需要が増加していることを踏まえ、高速で安定した通信回線の増強対策等を進めました。

施設の利用促進には、利用者との信頼関係が重要となります。引き続き利用者の声を大切にし、丁寧な対応に努めていきます。

3 法人経営について

中長期的な人材確保を目的として着手した有期職員の正規雇用及び専門職への身分替えについて、一定の転換が図られたことから、令和2年度より職員の育成研修の充実を図りました。

その一環として、新型コロナウイルス感染症の危機を職員育成のチャンスと捉え、「新型コロナウイルス感染防止を契機として実施した事業、安全や日常業務の改善について」をテーマに全職員が業務改善に取り組み、102件の実績を共有することができました。

知恵を絞り、行動に移す努力を「見える化」し、さらに事例の横断的な展開を図ることで、財団の運営力も高まるものとなりました。

職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理については、正しい知識のもと、「感染疑いの状況別の区分と対応・日々の感染予防策」などの方針を示し、全職員が共通認識のもと、職場や職務の実態に即した対策に取り組みました。

今後においても、新型コロナウイルス感染症は厳しい状況が続くと推測されます。引き続き、様々な危機をチャンスと捉え、果敢に挑むことで得るノウハウを市民と共有できるよう、自ら考え工夫する創造性ある職員の育成に努めていきます。

1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

(1) 芸術文化公演（鑑賞型）の企画、運営及び提供

① 事業総括

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、公演の開催自粛要請や演奏家の渡航制限等により、上半期を中心に22事業が中止となりました。9月からは観客が大声を出す場面が少ないクラシック公演等については、公演の収容割合制限が撤廃され、ホール定員どおりでの開催が可能となりました。

公演開催にあたって、検温、手指の消毒、ホール内での会話の抑制、入退場時のソーシャルディスタンスを確保した列整理等の感染予防対策の徹底を図りました。

さらに、電子チケットの導入やコロナ禍でも自宅などで公演を楽しむことができるインターネットライブ配信にも取り組みました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・全ての公演が中止となった4月～5月は、オンライン配信企画「#Music At Home」により、浜松国際ピアノコンクールの入賞者や地元若手アーティストによる演奏指導などをYouTubeチャンネルで展開し、財団におけるコロナ禍での文化事業の取り組みとして発信しました。
- ・6月からは「Concert In New Normal」と題して音楽工房ホールにて感染防止対策を講じた実験的ミニコンサートシリーズ6公演を開催、8/1には締めくくりとして中ホールにて収容人数300人に限定した今田篤さんによるピアノ・リサイタルを開催しました。
- ・上記取り組みにより感染予防対策のための手法を確立し、11月に開催した「五嶋龍ヴァイオリン・リサイタル」では837人を受け入れ、コロナ禍後入場率が8割を超える初の事例として実施することができました。
- ・9月に開催したアクト・ニューアーティスト・シリーズNo.125「齊藤健太 サクソフォンリサイタル」では、有料でのインターネットライブ配信を実施しました。

ア 鑑賞型公演

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
アクト・ニューアーティスト・シリーズ（クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画）					
中止 No.123 谷 昂登（ピアノ）	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	5/24	-	-	2019年第1回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際オンラインピアノコンペティション第1位。
中止 No.124 外村 理紗（ヴァイオリン）		7/5	-	-	2018年第10回インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクール 第2位。
No.125 齊藤 健太（サクソフォン）		9/20	59 有料配信 33	84.3%	2019年第7回アドルフ・サックス国際コンクール 第1位。 インターネット有料配信も実施。
No.126 脇坂 颯（フルート）		12/6	77	59.2%	2019年第4回テオバルト・ベーム国際フルートコンクール第2位。
No.127 大西 宇宙（バリトン）		2/21	97	80.8%	欧米の歌劇場や音楽祭、コンサートホールで活躍を重ね、注目を集める若きバリトン。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
アクト・ワンコインコンサート（平日ランチタイムを活用した、一流の演奏家による1時間程の500円ミニコンサート。クラシックの垣根を下げ、音楽人口を増やすことと、昼時の街中の活性化をめざす。）					
中止 名フィル金管五重奏	アクトシティ浜松 中ホール	8/6	-	-	名フィル金管メンバーによる五重奏。小さなお子様にも楽しめるプログラムでお届け。
中止 田部 京子（ピアノ）		10/5	-	-	日本を代表する実力派ピアニスト。
中止 大萩 康司（ギター）		12/24	-	-	ジャンルを超えた活動を展開するギタリスト。
中止 守屋 純子 （ジャズ・セクステット）		2/1	-	-	ソロ、ビッグバンド、作編曲など多彩な活躍をするジャズ・ピアニスト。
アクト・プレミアム・シリーズ（一流演奏家によるコンサートシリーズ。コンサートホールである中ホールで開催するプレミアムなコンサートを展開。）					
中止 Vol. 16 レイ・チェン（ヴァイオリン）	アクトシティ浜松 中ホール	4/30	-	-	2009年エリザベート王妃国際音楽コンクールで最年少優勝を果たしたヴァイオリンの貴公子。
中止 Vol. 17 ルドルフ・ブッフビンダー （ピアノ）		6/29	-	-	ウィーン伝統のピアニズムを現代に受け継ぐ巨匠。
中止 Vol. 18 森麻季（ソプラノ） & グザヴィエ・ドゥ・メストレ （ハープ）		9/23	-	-	人気ソプラノ、森麻季とウィーン・フィルのソロ・ハープ奏者として活躍したメストレの贅沢な協演。
Vol. 19 庄司紗矢香（ヴァイオリン） & ヴィキングル・オラフソン （ピアノ）		12/15	670	66.5%	パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール優勝から21年、世界で確固たる地位を確立した庄司紗矢香と欧米で話題騒然のオラフソンとのデュオ・リサイタル。
Vol. 20 イザベル・ファウスト （ヴァイオリン） & アレクサンドル・メルニコフ （ピアノ） & トウニス・ファン・デア・ ズヴァールト（ホルン）		1/25	328	32.5%	ズヴァールト（ホルン）が入国規制により出演不可能となったため、ファウスト（ヴァイオリン）&メルニコフ（ピアノ）のデュオ公演として開催。
中止 松竹大歌舞伎	アクトシティ浜松 大ホール※	5/21	-	-	毎年恒例の歌舞伎公演。公演開催前には初心者にも観劇を楽しんでいただくための「歌舞伎プレセミナー」も予定していたが中止。 出演：中村芝翫 ほか

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
中止 ディズニー・オン・ クラシック プレミアム ウォルト・ディズニー・ アニメーション・スタジオ "ザ・コンサート"	アクトシティ浜松 大ホール	6/20	-	-	ウォルト・ディズニー・アニメーション・ スタジオからゲスト・クリエイターが来 日。クリエイター自ら、制作秘話やディ ズニー・アニメーションの魅力語る。 共催：K-mix、静岡第一テレビ
中止 ミュージカル 「ミス・サイゴン」	アクトシティ浜松 大ホール	7/25～ 27	-	-	日本での通算上演回数 1463 回を重ね る大ヒットミュージカル。ベトナム戦 争末期のサイゴンを舞台に、ベトナム 人の少女キムと米兵クリスの二人の 愛、別離、運命的な再会を歌う。 共催：テレビ静岡、中日新聞東海本社、 K-mix
中止 第 15 回浜松いわた信用金庫 「夢に追いかぜコンサート in 浜松」	アクトシティ浜松 中ホール	7/26	-	-	毎年恒例のファミリーを対象とした クラシックコンサート。 共催：浜松いわた信用金庫、(公財) 浜松交響楽団
中止 川瀬賢太郎 (指揮) 牛田智大 (ピアノ) 名古屋フィルハーモニー 交響楽団	アクトシティ浜松 中ホール	8/6	-	-	名古屋市を中心に活動する中部・東海 を代表するオーケストラ「名フィル」。 ソリストには第 10 回浜松国際ピアノ コンクール第2位となった牛田智大を 予定していたが中止。
中止 ブロードウェイミュージカル 「ピーターパン」	アクトシティ浜松 大ホール	8/22, 23	-	-	1981 年の日本初上演から 40 周年、親 子で楽しめるミュージカルとして愛 され続ける名作。感動の物語、迫力の 音楽、心ときめくフライングなど、見 どころ満載の舞台。 共催：静岡朝日テレビ
Road to 2027 プロジェクト in 浜松 仲道郁代 ピアノ・リサイタル Vol.2 「ドビュッシーの見たもの」	アクトシティ浜松 中ホール	9/28	376	77.5%	浜松出身の日本を代表するピアニス ト、仲道郁代が自身の演奏活動 40 周 年となる 2027 年に向けて取り組むリ サイタル・シリーズ。第2弾はドビュ ッシー。
中止 東京バレエ団 「ドン・キホーテ」全2幕	アクトシティ浜松 大ホール※	9/30	-	-	日本が誇るバレエカンパニー、東京バ レエ団による、スペインの港町で繰り 広げられる恋と冒険譚に多彩なダン スが散りばめられた名作。静岡市出 身のプリンシパル、川島麻美子の出演 を予定していたが中止。
中止 ザ・キングズ・シンガーズ	アクトシティ浜松 中ホール	10/15	-	-	高い芸術性とエンタテインメント性を 兼ね備える、アカペラの「王様」。イ ギリス民謡からビートルズまで、多彩 なレパートリーでお届け。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
中止 ハママツ・ジャズ・ウィーク	アクトシティ浜松 大ホール 他	10/17 ～25	-	-	ジャズの恒例イベント。学生バンドから世界的ミュージシャンの出演、浜松市がジャズ一色になるほど多数のイベントを開催予定であったが中止。 主催：浜松市、ヤマハ（株）、静岡新聞社・静岡放送、ヤマハ音楽振興会
これは知らなかった！ 能・狂言のとおきのおきの 楽しみ方	アクトシティ浜松 コンgresセンター 41 会議室	11/1	147	91.3%	アクトシティ能・狂言をより楽しんでいただくため、演者によるレクチャー公演。8/16 より延期して実施。
中止 イタリア・バーリ歌劇場 「アイーダ」	アクトシティ浜松 大ホール※	11/16	-	-	1871 年スエズ運河開通を祝って初演されたヴェルディの最高傑作。バーリ歌劇場はイタリア 4 大歌劇場の一つ。 共催：コンサート・ドアーズ
五嶋龍 デビュー25 周年 ヴァイオリン・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/30	837	85.1%	7 歳にしてデビュー。今や日本を代表するヴァイオリニストとして世界各地で活躍する五嶋龍の2年ぶりのリサイタル。
演奏活動 20 周年記念 横坂源 無伴奏チェロ・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	12/5	545	59.3%	チェリストの登竜門として知られる全日本ビバホール・チェロコンクールでの最年少優勝（15 歳）を初め、数々の国際コンクールで多数の受賞歴を持つ国際的チェリストの演奏活動 20 周年記念リサイタル。5/30 より延期して実施。
中止 ディズニー・オン・クラシック 2020	アクトシティ浜松 大ホール	12/6	-	-	物語全編の楽曲を、ステージ上のスクリーンに映し出される名場面とともにフルオーケストラの演奏でお届け。 主催：K-mix、静岡第一テレビ
野村萬斎監修 アクトシティ能・狂言	アクトシティ浜松 大ホール※	12/19	1,015	67.5%	狂言師・野村萬斎監修による、照明や映像などを駆使した新しいスタイルの浜松オリジナル演出。 共催：浜松市、静岡新聞社・静岡放送
辻井伸行 プレミアム・リサイタル 2020 ソーシャルディスタンス公演	アクトシティ浜松 中ホール	12/23	464	94.5%	2009 年 6 月の第 13 回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで日本人として初優勝して以来、国際的に活躍するピアニスト。7/2 より延期して実施。 共催：静岡朝日テレビ

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	入場率	内容
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">中止</div> Six Unlimited コンサートツアー 2020 ～オールスターズの企て～	アクトシティ浜松 大ホール※	1/27	-	-	6人の奇才「オールスターズ」による夢のステージ。 出演：東儀秀樹（雅楽）、古澤巖（ヴァイオリン）、塩谷哲（ピアノ）、小沼ようすけ（ギター）、大儀見元（パーカッション）、井上陽介（ベース）
佐渡裕／反田恭平 with ジャパン・ナショナル・オーケストラ 特別編成	アクトシティ浜松 大ホール	3/5	1,945	84.6%	トーンキュンストラ管弦楽団からオーケストラを変更して開催。 ソリストには若手人気ピアニスト、反田恭平が登場。 共催：静岡朝日テレビ
合 計		12事業 ★	6,595	73.6%	

※大ホール中規模（1・2階席）で開催

★中止事業は除く

イ 新型コロナウイルス感染防止等を契機として実施した事業

新しい生活様式における文化事業のあり方について、主催者・演奏者・来場者がともに考え、今後の手法を模索するための取り組み。

(ア) 「#Music At Home」シリーズ動画の配信

事業名	公開動画数 (本)	内容
#Music At Home「文化の力で、今できることを」 (コロナ禍における『文化と寄り添う時間』をお届けすることを目的とした音楽動画配信)		
地元演奏家等を起用した動画配信	33	地元若手アーティストや静岡交響楽団による演奏や演奏指導、楽典講義などの動画を財団 YouTube チャンネルにて公開。外出自粛中の青少年や音楽ファンの市民に向けて発信。
浜松国際ピアノコンクール 審査委員長及び入賞者の動画配信	11	浜松国際ピアノコンクール審査委員長及び過去入賞者等からのメッセージと演奏を、ピアノコンクール YouTube チャンネルにて公開。
合計	44	

(イ) 「Concert In New Normal ～新しい生活様式のための～」公演

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容
Concert In New Normal ～新しい生活様式のための～ (感染防止対策を講じた実験的ミニコンサート)				
DUO2020・松田英子 <small>トロンボーン ピアノ</small> (小野和将、村上恵三子、 <small>ダンサー</small> 松田英子)	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	6/27	37	様々な感染対策を採り入れ、新しい生活様式に即した公演の形を模索する実験的演奏会。座席間隔を広めた客席設定、飛沫感染予防のためのアクリル板をステージに設置、電子チケット・電子プログラムの導入などを実施。今後の文化芸術活動の手法を演奏者・来場者とともに考えるコンサート。出演者は浜松市在住または浜松市出身(静岡県内在住)を公募、審査により6組起用。全6回。
なほこまり with 小関礼香、上野史織 <small>エアロフォン 鍵盤ハーモニカ・ピアノ</small> (小池真梨、川村菜穂子、 <small>フルート</small> 小関礼香、上野史織)		6/28	40	
Niko Yama Ensemble <small>クラリネット サックス</small> (仁科恵美子、山本直人、 <small>ユーフォニアム テューバ</small> 小久保まい、山本和邦)		7/4	37	
ブリエ・リコーダーアンサンブル <small>リコーダー リコーダー リコーダー</small> (長瀬正典、柿本春香、桐畑奈央、 <small>リコーダー</small> 徳永隆二)		7/5	40	
KHS musica <small>声楽 声楽</small> (木下綾子、五位野百合子、 <small>声楽</small> 川村有香、小池紘子)		7/12	57	
フィリア <small>ピアノ チェロ ヴァイオリン</small> (沖教仁、沖佐知江、岡田恵里)		7/18	55	
今田 篤 ピアノ・リサイタル		アクトシティ浜松 中ホール	8/1	
合計		7事業	461	

(2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

① 事業総括

文化情報誌「HCF News」において、ウィズコロナにおける文化芸術活動についての財団の取り組みを発信するとともに、出演者のインタビューやイベントの報告を通してコロナ禍での文化芸術の果たす役割について考える機会を創りました。

また、利用者の利便性向上とともに接触を極力避けるため、電子チケットの販売、さらにはコンビニエンスストアでのチケット引き換えを開始しました。

アクトシティ浜松友の会の運営においては、コロナ禍において会員を継続していただくためのサービス向上について検討し、チケット割引の特典を強化しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・「HCF News」では、年度当初において財団が開催した「Concert In New Normal」の特集により、新しい生活様式のなかでの文化芸術活動について、来場者、出演者、主催者がともに考える活動を発信しました。
- ・チケット販売における電子チケットの導入にとまない、オンラインでの購入をより推進するために、全てのブランドのクレジットカードの使用を可能としました。
- ・友の会への継続加入を促進するため、1人1枚であったチケット割引きを1人2枚に拡充するとともに、令和3年度のチケット購入に使用できるポイントを贈呈するなど会員サービスの向上に努めました。
- ・コロナ禍により多くの公演に変更が生じるなか、迅速な情報提供やチケット払い戻しの対応に努めました。

ア アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

① 会員数 () 内は前年度実績

会員数 (人)
4,735 (4,937)

② 新規入会者数 () 内は前年度実績

オンライン入会 (人)	窓口等 (人)	計 (人)
182 (245)	53 (169)	235 (414)

イ 広報活動

- ① 財団ホームページの運営 (<https://www.hcf.or.jp/>)
- ② 情報誌「HCF News」発行
 - ・発行部数 12,000 部、年 4 回、令和 3 年 3 月末時点で第 40 号まで発行
 - ・電子書籍による公開
 - ・財団事業紹介、浜松市内で活動する文化団体の紹介、浜松市内の飲食店紹介等を掲載
- ③ 令和元年度事業活動報告書の発行・配布、活動紹介映像の制作及びweb 上での公開
- ④ デジタルサイネージの活用
 - ・アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
 - ・遠鉄ビジョンでの放映、JR浜松駅新幹線改札口での放映
- ⑤ 事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ⑥ アクトシティ浜松イベントカレンダーの発行及び市内主要文化施設、協働センター、ショップ等への配布
 - ・発行部数 10,500 部、隔月発行
- ⑦ YouTube や SNS (Facebook、twitter) を活用した広報活動

ウ HCF オンラインショップの運営

- ① オンラインによるチケット販売（委託販売を含む）
- ② オンラインによる財団作成 CD・DVD・書籍・記念商品などのグッズ販売

【取扱商品】

- ・市内文化団体自主イベント、市内施設公演チケット、財団主催公演チケット
- ・浜松国際ピアノコンクール関連製品（CD）
- ・バンド維新等の財団主催事業の関連製品（CD、楽譜）
- ・浜松市楽器博物館製作の CD・DVD コレクション
- ・浜松文芸館出版書籍

エ アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

- ① アクトシティ施設案内、公演情報の提供
- ② 財団のチケット販売専用端末の設置及びチケットの販売（主催公演及び一般からの受託公演）
- ③ アクトシティ友の会会員のチケット引き換え
- ④ チケットぴあスポットの運営
- ⑤ 電子チケットサービス導入
 - ・転売防止やお客様のサービス・安全向上を目的として電子チケットサービスを導入。

【参照】 チケット及びグッズ取扱の実績（令和2年4月～令和3年3月末）

（ア）チケット販売専用端末販売

（ ）内は前年度実績

		注文件数（件）	販売枚数（枚）	販売金額（円）	取扱公演数（件）
一般販売	店頭	1,706 (6,777)	2,911 (11,829)	10,078,750 (37,535,580)	134 (380)
	オンライン	1,150 (2,052)	1,985 (3,775)	6,868,450 (19,128,440)	
	合計	2,856 (8,829)	4,896 (15,604)	16,947,200 (56,664,020)	
友の会販売	電話	1,426 (4,695)	2,014 (7,839)	10,497,520 (47,035,315)	60 (135)
	店頭	143 (534)	199 (833)	727,120 (3,649,535)	
	オンライン	1,790 (3,135)	2,945 (5,684)	14,914,610 (36,122,860)	
	合計	3,359 (8,364)	5,158 (14,356)	26,139,250 (86,807,710)	
総合計		6,215 (17,193)	10,054 (29,960)	43,086,450 (143,471,730)	
内キャンセル公演分		—	567	3,196,570	—

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/14～5/17 一般販売業務休止（払戻しを含む）

友の会は 4/14～6/30 予約・販売業務休止（払戻し・チケット引換えは 5/18 より再開）

(イ) チケットぴあスポット販売

() 内は前年度実績

	注文件数 (件)	販売枚数 (枚)	販売金額 (円)
チケットぴあ販売	674 (4,484)	1,032 (7,796)	4,754,420 (35,495,683)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/8～5/31 業務休止

(ウ) グッズ (書籍・CD など) 販売

() 内は前年度実績

	注文件数 (件)	販売金額 (円)
グッズ販売 (店頭・オンライン)	57 (205)	157,425 (453,046)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/14～5/17 販売業務休止

(3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進

① 事業総括

市民の日ごろの活動の成果発表と市民文化団体間の交流を目的とした浜松市民文化フェスティバルは、コロナ禍により8部門を中止としましたが、吹奏楽など3つの部門を開催しました。この開催により、財団が培ってきた感染症対策を講じた開催方法やオンライン配信などのノウハウを出演団体と共有し、ともに協力・連携を図りながら進める機会を得ました。

また、これらのノウハウの蓄積を浜松文化団体活動支援事業等により、助成金の交付とともに活動者に発信し、文化芸術活動の継続にも取り組みました。実施にあたっては、浜松アーツ&クリエイション(後述P.21、P.27)とも連携し、市民活動の支援を図りました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・浜松市民文化フェスティバルは、吹奏楽、合唱、洋舞の3部門を実施、吹奏楽については成果発表の場である音楽コンクールへの出場機会を失った中学3年生を中心としたイベントとして、浜松市教育委員会等との連携により開催しました。
- ・上記の吹奏楽部門では、学校における文化発表会等の運営方法についてのマニュアルを教職員とともに作成するなど、各学校や市民文化団体等での文化活動継続のための支援を行いました。
- ・バンド維新は市内中学校・高校の吹奏楽部が出演し、委嘱作品作曲家から直接アドバイスを受けることにより、生徒や指導者が音楽をより深く学べる企画としました。また、演奏をライブ配信することにより、その成果を発信しました。
- ・文化団体活動支援助成金は34件を採択しましたが、コロナ禍により24件が中止、開催された10件を対象に資金面や情報発信、チケット販売促進などの支援を行いました。

ア 文化振興事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
中止 第51回 日本吹奏楽指導者クリニック	アクトシティ浜松	5/15～17	-	学校及び一般吹奏楽指導者を対象とした講座・コンサート・バンドフリーマーケットの総合講習会。 主催：日本バンドクリニック委員会
第66回浜松市芸術祭 演劇・人形劇部門				
中止 人形劇ワークショップ	-	8月	-	市内の演劇・人形劇愛好者が企画・運営に参画し、市民劇団の舞台公演を中心にワークショップや招聘公演を企画していたが全て中止。
中止 人形劇招聘公演	-	8月	-	
中止 劇作ワークショップ	曳馬協働センター	9/6, 27	-	
中止 人形劇公演	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	10/4	-	
中止 演劇自主公演 MUNA-POCKET COFFEEHOUSE	クリエート浜松 ホール	11/15	-	
中止 演劇自主公演 劇団からっかぜ	福祉交流センター ホール	11/21	-	

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容	
中止 演劇オムニバス公演	浜北文化センター 小ホール	11/29	-		
中止 演劇自主公演 絡繰機械's	なゆた浜北ホール	12/6	-		
中止 演技ワークショップ	曳馬協働センター 体育館	12/13	-		
中止 高校演劇選抜公演	Uホール	12/19, 20	-		
浜松市民文化フェスティバル2021					
浜松地区中学校音楽発表会	アクトシティ浜松 大ホール	8/8, 9	1,637		
中止 「絵・写・書・茶・花」展	クリエート浜松	8/20～23	-		
中止 民踊と舞踊の集い	アクトシティ浜松 大ホール	9/20	-		
中止 邦楽演奏会	アクトシティ浜松 中ホール	9/20	-		
中止 第13回 吹奏楽トップコンサート	アクトシティ浜松 大ホール	9/21	-	市民文化団体や学校による音楽・舞踊公演。8/8、9は各種音楽コンクールが中止となり、出場機会を失った中学生のための事業として発表会を開催。吹奏楽、太鼓、合唱、管弦楽など多彩なジャンルの中学校音楽団体が出演(入場は関係者のみ)。また、9/27は浜松市内及び県西部地区の団体による合唱祭を開催。一般公開はせず、出演者同士の演奏を互いに聴き合うことで各合唱団の発展と交歓を図った。	
中止 浜松おどり	アクトシティ浜松 大ホール	9/27	-		
浜松市民合唱祭2020	アクトシティ浜松 中ホール	9/27	300		
バレエ・ダンスの祭典	アクトシティ浜松 大ホール	10/4	645		
特別支援学校作品展	アクトシティ浜松 市民ロビー	10/10～11	-		
中止 小学校部門	アクトシティ浜松 中ホール	10/18	-		
中止 浜松市中学校総合文化祭	アクトシティ浜松 大ホール	11/15	-		
中止 詩吟・琵琶演奏会	Uホール	11/21	-		
中止 第40回吹奏楽野外演奏会	遠州灘海浜公園 球技場	11/23	-		
アクト名月茶会	アクトシティ浜松 屋上公園	10/2	171		静岡県西部茶道連盟協力のもと、アクトシティ浜松屋上公園にて邦楽演奏と月見を楽しむ茶会を開催。

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容
東京藝術大学音楽学部 早期教育プロジェクト 2020	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	10/9, 10	36	東京藝術大学と地域とが協働して取り組む逸材発掘プロジェクト。子どもの音楽的な可能性を引き伸ばす方策を探るとともに、子どもが相互に刺激し学び合う環境づくりを行う。
中止 子ども音楽フェスティバル	浜北文化センター	12/13	-	子ども音楽セミナー受講生の演奏発表の機会を提供。生涯学習音楽指導員との連携により、市内高校生、大学生と共演。
バンド維新 2021	アクトシティ浜松 中ホール	3/21	848	作曲家が新曲を制作しながら、市内の学生吹奏楽団に曲解指導と初演を実施する吹奏楽作曲事業。
サポーターマネジメント	-	通年	-	財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。登録者数27名。今年度は活動実績なし(募集のみ)。
演奏者派遣事業	市内小学校 商業施設 他	8回	-	コンサートを主催したい施設の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家に活動の場を提供。「NPO法人子どもに音楽を」と「浜松市教育研究会」との共催事業としてプロ演奏家を市内小学校3校に派遣。
合計		9事業★	3,637	

★中止事業は除く

イ 文化団体活動支援助成金

文化団体自らが企画運営する創造的な文化活動で、その成果が浜松の文化に還元される事業を支援助成する制度。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため多くの採択事業が中止となり、緊急事態宣言解除後の7月に再募集を実施。文化活動を支援。

助成金額：上限10万円、下限なし。

採択回数：制限なし

採択事業（令和2年4月～令和3年3月開催分）

(ア) 実施事業

事業名	会場	主催者名	開催日	内容	助成金(円)
高校生の為の 「古典を楽しむ香道講座」	南部協働センター	浜松香り 文化振興会	8/8	高校生を対象に銘付の香木を使用し「組香」を楽しむ講座。	100,000
間瀬早綾香・高山加織 デュオリサイタル	夢・汎ホール	間瀬早綾香・ 高山加織 デュオリサイタル 実行委員会	10/11	マリンバとピアノの演奏会。小編成に適するホールにおいて、ソロやアンサンブルの素晴らしさを伝える。	100,000
スペリアーモ ～困難な今を乗り越え… 立ち上がれ！芸術の秋～	なゆた浜北	竹内利樹	11/1	声楽家竹内氏による演奏会。生演奏の存在意義を再確認できる場を目指す。	100,000
第4回浜松「私の詩」 コンクール	クリエート浜松	浜松「私の詩」 コンクール 実行委員会	11/1～ 3/31	詩の普及を目指して開催している詩のコンクール。	80,000
第8回HAMA ビエンナーレ展	クリエート浜松	HAMA ビエンナーレ展	11/24～ 29	社会人を中心とした美術作品の展覧会。	50,000
第3回室内楽で楽しむ午後	夢・汎ホール	月見の里 室内楽研究会	12/27	『月見の里室内楽アカデミー』で研鑽を積んだ室内楽演奏会。	80,000
浜松千年のオーケストラ 雅楽愛好者衆「千里」 第1回雅楽演奏会	クリエート浜松	雅楽愛好者衆 「千里」	1/31	第1部は楽器解説と演奏体験。 第2部は中学校の授業で取り扱うような代表曲を中心に演奏。	100,000
「音楽と絵本の世界」 親子コンサート	クリエート浜松	新井琴香	2/13～14	音楽と絵本の朗読を融合した、親子のためのコンサート。	100,000
LD(学習障害)・ 発達障がい啓発事業 絵本原画展 & 講演会	コミュニティハウス 「おはなし処 樹・樹」	LD(学習障害) 啓発実行委員会	講演会 2/28 原画展 3/6～7	ダイジョブ・プロジェクトの鈴木大介氏による講演会と、LDを抱える原田真樹氏による童話の挿絵原画展。	100,000
ブリエ・リコーダー アンサンブルコンサート	福祉交流センター	ブリエ・リコーダー アンサンブル 実行委員会	3/25	浜松初のリコーダーアンサンブルグループによる演奏会。	100,000
合 計			10 事業		910,000

(イ) 中止事業

事業名	会場	主催者名	開催日
浜松ライオネット児童合唱団 創立40周年記念演奏会	アクトシティ浜松	浜松ライオネット児童合唱団	4/5
オペラガラコンサート Part2	アクトシティ浜松	浜松オペラ研究会	4/12
ソナスアンサンブル演奏会	クリエート浜松	ソナスアンサンブル	4/19
溶接女子による鉄の美術館 「W ワークス展」	コミュニティスペース Any-エニイ	はままつArt・鉄・人	4/21～26
茶道フェスタ in ソラモ	ギャラリーモール ソラモ	一般社団法人茶道裏千家淡交会 浜松支部	4/25, 26
第25回浜松まつりハーモニカ 100曲リレーコンサート	アクトシティ浜松	浜松まつりハーモニカコンサート 実行委員会	5/3
第2回浜松トランペットサークル フェスティバル	クリエート浜松	浜松トランペットサークル	5/9
演劇ユニット FOX WORKS #11 LAST SHOW 公演	レンタルスペース サヤカ	演劇ユニット FOX WORKS	5/16～24
2020 浜松ジャズデイ	ギャラリーモール ソラモ	浜松ジャズ協会	5/17
浜松医科大学管弦楽団 第40回定期演奏会	アクトシティ浜松	浜松医科大学管弦楽団	6/13
第32回浜松合唱団定期演奏会	アクトシティ浜松	浜松合唱団	6/14
第4回うきうき・ゆったりコンサート	アクトシティ浜松	はままつ・うきうきコーラス	6/28
川本奈緒・宮田優デュオコンサート	クリエート浜松	Innig	7/19
浜松少年少女合唱団 第21回定期演奏会	アクトシティ浜松	浜松少年少女合唱団	7/19
おさんぽリトミック ファミリーコンサート	天竜壬生ホール	おさんぽリトミック	8/8
劇団たんぽぽ新作公演 「海のこえ～サイレントボイス～」	浜北文化センター	公益社団法人 教育演劇研究協会	8/14
浜松混声合唱団演奏会	アクトシティ浜松	浜松混声合唱団	8/29
音楽は微笑むⅧ オペラの宴 ～オペラアリアの名曲と 「椿姫」ハイライト公演～	クリエート浜松	浜松シティオペラ協会	10/11
第53回遠江能楽の会 発表会	クリエート浜松	遠江能楽の会	10/25
第48回静岡県油彩美術家協会 西部地区作品展	クリエート浜松	静岡県油彩美術家協会西部地区会	9/2～8

事業名	会場	主催者名	開催日
カール・ヤイトラー指揮 第三回ウィーン音楽コンサート 及び 合奏指導会	アクトシティ浜松	浜松ウィーン音楽愛好会	1/15～17
浜松クラリネット・クワイアー 第 22 回演奏会	福祉交流センター	浜松クラリネット・クワイアー	2/21
第 43 回天竜地区芸能連盟大会	天竜壬生ホール	天竜地区芸能連盟	3/14
第 4 回「文化財で JAZZ を楽しむ！ 国指定重要文化財・中村家編」	重要文化財中村家	文化を知り楽しむ実行委員会	3/28
合 計			24 事業

ウ 浜松市内文化団体・文化協会

(ア) 浜松市浜松文化協会

合併前の旧浜松市で活動する主要な文化団体代表者によって構成され、各団体の活動状況の把握や意見調整等を行う。

令和 2 年 11 月 5 日 アクトシティ浜松 コンgressセンター

(イ) 浜松市内文化協会連絡会

合併後、浜松市となった地域の文化協会代表者によって構成され、広域となった市の文化状況を把握するとともに、支援を行う。

第 1 回 令和 2 年 7 月 中止

第 2 回 令和 3 年 1 月 15 日 浜松市浜北文化センター

(ウ) 浜松市内文化協会助成金

浜松市内文化協会連絡会に加盟する文化協会（10 団体）が実施する文化活動に対し、最大 15 万円を助成する制度。

(令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月開催分)

事業名	会場	主催者名	開催日	内容	助成金 (円)
春野地域懐かしい写真展	春野 文化センター	春野 文化協会	9/19～ 10/25	明治 34 年から令和元年までの春野地域で行われた祭典の写真を展示。	150,000
文芸誌「天竜文芸」発行	—	天竜 文化協会	—	地域住民から募集した文芸作品による文芸誌。	150,000
三ヶ日文化協会 会報 第 29 号「いのはな」発行	—	三ヶ日 文化協会	—	文化協会の歴史や各部の特色、今後の活動の発展につながることを掲載。	150,000
合 計			3 事業		450,000

エ インターンシップ実習受入

市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。所管施設での受入は各所管施設にて報告。

期間：令和2年8月1日～12月27日

受入人数：11人（6大学）

※うち1人は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現地実習を行わず、課題を提出することで代替とした。

(4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

① 事業総括

ジュニアオーケストラ、ジュニアクワイア浜松の人材育成事業については、子どもたちの豊かな感性と創造力を育む機会を絶やさぬよう、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、オンラインレッスンや分散型の練習などの工夫により実施しました。

また、アクトシティ音楽院コミュニティコースの各種セミナーは映像配信サイトを開設し、無料公開するなどインターネットを活用した方法も取り入れて対応しました。浜松国際ピアノアカデミーでは、無観客のレッスンと有観客のイベントを組み合わせ、全カリキュラムを実施しました。

浜松国際ピアノコンクールは、第10回コンクール出場者によるリサイタルを開催したほか、第11回実施要項の策定、出場者募集などの開催準備を行いました。

浜松アーツ&クリエイションは、市民の創造的な取り組みに対し補助金を拠出するとともに、広報協力や運営アドバイスなどの伴走支援を行いました。また、市民による創造的な活動の実態調査や市民セミナーの開催にも取り組みました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・ジュニアオーケストラ浜松・ジュニアクワイア浜松は、6月後半から時間短縮やパート練習に加えレッスン動画の配信などによる練習を行いました。また、9月の定期演奏会は無観客、ライブ配信とし、3月のスプリングコンサートは感染防止対策を万全に講じたうえで収容率の制限なしで開催しました。
- ・アクトシティ音楽院事業は、吹奏楽セミナーや合唱セミナーなどをウェブ公開しました。浜松国際ピアノアカデミーは、レッスン、披露演奏会とも無観客で開催しました。修了生公演事業は、小学校や老人介護施設へ地元出身のヴァイオリニストや金管重奏など9組・21名の演奏家を派遣し、芸術を鑑賞する機会と地域の演奏家の演奏機会の創出を図りました。
- ・浜松吹奏楽大会は交流事業を中止し、全国から10校が来場して選抜大会のみを開催しました。お互いが聴きあう交流の場の創出とともに、全国トップの演奏をライブ配信により発信しました。
- ・浜松国際ピアノコンクールは、記念事業として第10回コンクール出場者によるリサイタルを開催しました。5月に浜松で開催を予定していた国際音楽コンクール世界連盟総会は12月にオンラインミーティングとして実施しました。
- ・浜松アーツ&クリエイションでは、浜松市創造都市推進事業補助金として16件を採択し、伴走支援を行いました。また、市内における創造的活動の実態調査や相談対応を110件行うとともに、コロナ禍における文化活動への提言や地域資源の活用方法など、団体や個人が抱える課題解決に向けたセミナーも5回開催しました。

ア パイプオルガン関連事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
オルガンミニコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	5/8 中止 6/26、8/12 1/22、2/18	623	アクトシティのパイプオルガンと中ホールを多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。
オルガンのパイプを作ってみよう!	アクトシティ浜松 コンGRESSセンター 43・44会議室 中ホール	8/10	56	夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。
オルガン演奏会事業	福祉交流センター	通年	-	福祉交流センターのパイプオルガンを通じて、市民にオルガンに対する理解や関心を深める。
合計		3事業	679	

イ まちなかコンサート開催事業

事業名	会場	開催回数	入場者数(人)	内容
中止 プロムナードコンサート	JR 浜松駅 北口広場 「ギター」他	-	-	浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。(24回予定の内全て中止) 協力：浜松市吹奏楽連盟
中止 まちなかにぎわいコンサート 街かどコンサート	JR 浜松駅 北口広場 「ギター」他	-	-	市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する無料イベント。(6回予定の内全て中止)
合計		0事業	-	

★中止事業は除く

ウ ジュニアオーケストラ浜松 (JO)・ジュニアクワイア浜松 (JC) 運営事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
団員募集・定期練習	市内諸施設	通年 (週1回)	-	団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成。団員数はJO:104名、JC:72名。4月～6月中旬に予定していた練習は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止。6月20日より練習を再開。活動休止中は指導員による練習動画を団員向けに配信。JO・JCともに第26回定期演奏会が中止となったため、小規模のコンサートを関係者のみで開催。
ジュニアオーケストラ浜松 アンサンブルコンサート・ 卒団式	アクトシティ浜松 中ホール	9/6	180	
ジュニアクワイア浜松 ミニコンサート・卒団式	アクトシティ浜松 中ホール	9/13	90	
ジュニアクワイア浜松 スプリングコンサート 2021	アクトシティ浜松 大ホール	3/13	482	
ジュニアオーケストラ浜松 スプリングコンサート 2021	アクトシティ浜松 大ホール	3/14	868	
その他の演奏事業	アクトシティ浜松 大ホール	7/1 中止	-	
	オンライン実施	8/15	-	2020 プラタナスコンサート (JC)
	アクトシティ浜松 中ホール	2/13 中止	-	県PTA研究大会 (JO)
	楽器博物館	3/21, 28	262	ミュージアムサロンコンサート (JO)
	無観客 LIVE 配信	3/28	-	2021 こどもコーラス・オンラインフェスティバル 第33回少年少女合唱祭 全国大会 (JC)
合計		6事業	1,882	

エ 都市間交流事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
中止 宝塚市との 音楽文化都市交流事業	宝塚ベガ・ホール	11/8	-	浜松市が音楽文化都市交流協定を結んでいる宝塚市の「宝塚市民合唱祭」へジュニアクワイア浜松が出演予定であったが中止。
札幌市との 音楽文化都市交流事業	オンラインにて 実施	11月	-	札幌市における演奏交流は中止。派遣予定だった浜松市中学校合唱団の演奏を事前に収録し、「さっぽろスクール音楽祭2020」の公式サイトにて公開。
合計		1事業★	-	

★中止事業は除く

オ 浜松吹奏楽大会 2021 事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
中止 地域交流プログラム	浜松市内 中学校	3/26～28	-	吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全国規模の事業。例年開催。ギターでのプロムナードコンサートをはじめ、市内中学校を会場とした地域交流プログラム、全国から参加した高校生の交流会等の関連イベントも同時開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、選抜吹奏楽大会のみ無観客ライブ配信にて開催。 (動画再生回数：34,662回)
中止 第9回全国中学生 交流コンサート	アクティシティ浜松 中ホール	3/27	-	
中止 プロムナードコンサート	JR 浜松駅 北口広場 「ギター」	3/27	-	
第33回全日本高等学校 選抜吹奏楽大会	アクティシティ浜松 大ホール	3/28	-	
合計		1事業★	-	

★中止事業は除く

カ こどものための音楽鑑賞教室事業

事業名	会場	開催日	入場者数(人)	内容
中止 第20回こども音楽鑑賞教室	アクティシティ浜松 大ホール	2/17～ 18	-	市内の小学5年生全員を対象に、オーケストラの鑑賞機会を提供。浜松フィルハーモニー管弦楽団が演奏。全4公演。

キ 浜松市アクトシティ音楽院事業

事業名	会場	開催日	受講者数等 (人)	内容
アカデミーコース 世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業 (3事業★)				
音楽院修了生公演事業	市内小学校	6回	1,243	アクトシティ音楽院修了生に、音楽活動の場を提供する公演企画。市内団体の依頼により実施。
中止 第26回浜松国際 管楽器アカデミー& フェスティバル	アクトシティ浜松	8/3~8	-	海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者を育成するための短期セミナーおよび講師陣によるコンサート。
浜松国際ピアノアカデミー 2021	アクトシティ浜松 研修交流センター	2/28~ 3/7	受講生 30 入場者 379	世界的なプロピアニストを育成するとともに、市民がピアノの楽しみに触れ、学ぶ機会を提供。 披露演奏会配信閲覧数1,807回
パークリー音楽大学事業	浜松修学舎中・ 高等学校	2/27	20	パークリー音楽大学出身の曾根麻央氏を招いたジャズクリニック。モデルバンドとして浜松修学舎中学校・高等学校吹奏楽部が出演。
コミュニティコース 市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業 (8事業★)				
ジャズクリニック	市内中学校・ 高等学校	10/24, 25 1/30~ 2/8 3/13, 14	受講生 376	守屋純子氏他を講師に迎え、市内の学校の練習会場に赴いてジャズの指導を実施。第2回はリモートレッスンで実施。
吹奏楽セミナー				
中止 吹奏楽公開講座 「保科洋の吹奏楽 楽曲分析・解釈講座」	アクトシティ浜松 中ホール リハーサル室	4/12	-	保科洋音楽監督を講師に迎え、吹奏楽コンクール課題曲を題材にした指導者向けの楽曲分析・解釈講座。
中止 楽器パート別講座 (小学校)	浜松学芸中学校 高等学校	5/9	-	浜松市小学校合同吹奏楽団を対象としたパート別講座と合奏講座。
	浜松学芸中学校 高等学校	6/7	-	
	浜松学芸中学校 高等学校	11/14	-	
中止 合奏講座 (小学校)	アイミティ浜松	7/26	-	浜松市小学校合同吹奏楽団を対象にしたマーチングと合奏講座。
	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	1/17	-	
アンサンブル楽譜 研究講座	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	9/11	-	多様なアンサンブル編成の楽譜を用い、実際に演奏を聴きながら、楽器編成や演奏の工夫、表現の可能性を探る指導者向け講座。無観客にて開催し、動画配信を実施。動画再生回数3,883回

事業名	会場	開催日	受講者数等 (人)	内容
浜松市所有ジャズ譜貸出事業	—	通年	2件	ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸出。
「交響組曲『ピーターパン』(吹奏楽版)」音源・楽譜貸出事業	—	通年	1件	教育文化奨励賞受賞、浜松ゆかりの芸術家佐藤賢太郎氏が制作した楽曲の音源・楽譜をアマチュア音楽団体へ無料貸出。
主催者育成セミナー	アクトシティ浜松 研修交流センター	12回	受講生 71 入場者 105	演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。事業開催実践セミナー。
合唱セミナー				
<input type="checkbox"/> 中止 第87回NHK全国 学校音楽コンクール 課題曲講習会	アクトシティ浜松 大ホール リハーサル室	6/27	—	「第87回NHK全国学校音楽コンクール」の課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを学ぶ講座。
<input type="checkbox"/> 中止 第87回NHK全国 学校音楽コンクール 講習会	天竜壬生ホール	7月末	—	NHK全国学校音楽コンクールに出場する学校を対象に、壬生ホールで実践的な練習を行う講座。
合唱セミナー	アクトシティ浜松 大ホール リハーサル室	1/10	110	市内合唱団を対象に、ワンポイントレッスンを開催。協力：浜松市合唱連盟
子ども音楽セミナー	浜松市立高校、 クリエート浜松 他	6回	受講者数 132	生涯学習音楽指導員が子どもたちに音楽指導をする講座。開催回数縮小。
音楽指導者派遣事業	市内 希望学校・団体	通年	受講者数 17,939 派遣件数 200	音楽院の音楽指導者登録者を市内の音楽活動団体へ派遣。 (7/22より派遣開始)
合計		11事業★	20,405	

★中止事業は除く

ク 浜松国際ピアノコンクール開催事業

(ア) 実行委員会の開催

① 第2回実行委員会

日時：令和2年6月（書面決議）

議題：平成31年度事業報告及び会計報告、第11回コンクール実施要綱、関連事業の実施

② 第3回実行委員会

日時：令和3年3月30日

場所：アクトシティ浜松コンgresセンター43会議室

議題：委員の委嘱、第11回コンクール実施方法の変更、令和3年度事業計画案及び収支予算案

(イ) 第11回コンクール開催準備業務

① 実施要項等の記者発表

日時：令和2年6月15日 中止

会場：ベルサール八重洲（東京都中央区八重洲1-3-7）

② 募集要項の配布

配布先	音楽大学、高等学校、マスコミ各社、オーケストラ事務所、音楽事務所、ピアノメーカー ほか
配布数	国内約350ヶ所、海外約100ヶ所

(ウ) 国際音楽コンクール世界連盟総会開催業務

開催日程	令和2年12月9日・10日
開催場所	オンラインにて実施
内容	令和2年5月浜松にて開催予定となっていたが、新型コロナウイルス感染症のため延期、最終的に初めてとなるオンライン・セッションを実施。セッションの冒頭では浜松市長によるあいさつ映像を放映。

(エ) 関連イベントの実施

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容
中止 フィリップ・リノフ ピアノ・リサイタル	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	9/18	-	パデレフスキ国際ピアノコンクール（ポーランド）との提携公演として、優勝者フィリップ・リノフのリサイタルを予定していたが中止。
浜松国際ピアノコンクール 出場者たちの ピアノ・フェスティバル	アクトシティ浜松 中ホール	12/27	669 有料配信 95	第10回コンクール出場の6人のピアニストたちによるデュオ・ピアノ・コンサート。コンクールから2年の時を経て、さらなる進化を遂げた6人が浜松に再集結。インターネット有料配信も実施。

ケ 浜松アーツ&クリエイション事業

(ア) 浜松市創造都市推進事業補助金に関する業務

事業名	実施内容	期間	件数 (参加人数)	内容
浜松市創造都市推進事業補助金に関する業務	事前相談	一次募集 4/1～5/1 二次募集 7/1～7/31	一次募集 26 二次募集 20	浜松市創造都市推進事業補助金について、申請に関する相談を受け付け。
審査支援業務	一次審査(書類審査)	—	一次募集 24 二次募集 12	一次募集通過：16件 二次募集通過：7件
	二次審査 (プレゼンテーション)	一次募集 6/20, 21 二次募集 9/12	一次募集 16 二次募集 7	一次募集採択：11件 (市民活動団体枠9件、企業枠2件) 二次募集採択：5件 (市民活動団体枠4件、 アーティスト枠1件)
採択者への伴走支援	各採択団体の支援	7月～2月	16	各団体の活動準備状況確認、個別の相談に対応、マス・メディアへの情報提供、掲載依頼等。
合 計			-	

(イ) 浜松市民の文化活動・創造的な活動の調査および支援

事業名	期間	件数	内容
ヒアリング調査	通年	80	浜松市内で文化活動・市民活動をしている方を対象としたヒアリング。
文化活動視察	通年	8	コロナ禍による国内移動制限のため、浜松市内での事業のみ視察。
一般の相談対応	通年	22	採択事業を問わず、広く市民からの文化創造活動の相談に対応。(電話、メール、ZOOM、対面)
合 計		110	

(ウ) 浜松市民活動支援セミナー

事業名	開催日	参加者数	内容
Vol. 1 「コロナ禍における文化芸術活動について」	9/27	98 動画再生回数 860回	講師：浜松医療センター院長補佐 兼 感染症内科部長 矢野邦夫 浜松市文化振興財団文化事業課長 後藤康志 併せて、講演内容をオンラインで配信。
Vol. 2 「身近な事例から活動のヒントを探る」	12/12	10	登壇者：特定非営利活動法人 クロスメディアしまだ理事長 大石歩真 事務局長 兒玉絵美 アーティスト カトウマキ シズオカオーケストラ 井上泉

事業名	開催日	参加者数	内容
Vol. 3 山口周講演会 「ノーノーマルの時代に求められるニュー タイプのリーダーシップとは？」	3/6	227	講師：独立研究者・作家・パブリック スピーカー 山口周
Vol. 4 ヨシダナギ トークイベント 『好きなことをやり抜く力』	3/20	200	出演者：フォトグラファー ヨシダナギ 株式会社トロミ代表 キミノマサノリ
Vol. 5 詩歩トークショー 『地域に眠る観光資源をプロデュースして みよう！～日本の絶景と世界の絶景～』	3/21	40	出演者：「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」 プロデューサー 詩歩 MC：静岡新聞社・静岡放送 鈴木通代
合 計	5 事業	1,435	

(エ) 情報発信事業

事業名	内容
浜松アーツ&クリエイション ホームページ	浜松市創造都市推進事業補助金採択事業や浜松市内における文 化芸術活動の担い手等を紹介。
浜松アーツ&クリエイション Facebook	SNS を活用した事業広報。補助金採択事業紹介、浜松アーツ&ク リエイション活動紹介ほか。
浜松アーツ&クリエイション Instagram	
浜松アーツ&クリエイション Twitter	
News Letter の発行	Vol. 1～4 発行。各 4,000 部。

コ 2020 文化プログラム推進事業 はままつ響きの創造プロジェクト

事業名	開催日	参加者数	内容
中止 サウンドデザインフェスティバル in 浜松 2020	10/31, 11/1	-	“音をカタチに” をキーワードに体験型プロダ クトの展示、ワークショップやパフォーマンス、 トークセッションやミートアップを予定してい たが中止。
合 計	0 事業	-	

2 芸術文化活動の促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

(1) アクトシティ浜松

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

令和2年度はコロナ禍で施設に求められる設備やサービスが大きく変化し、新たな挑戦の年となりました。

特に、全国的に問題となったインターネット回線の混雑等による通信速度の低下に対し改善を求める声を多く受け、ネット環境の見直しにいち早く取り組んだことで、早い段階での改善を行うことができました。

また、全国から参加者が集うことが難しいなか、誘致により多くの実績を積み上げてきた学会等の大型コンベンションについて、そのほとんどが中止や延期を余儀なくされましたが、インターネットを活用した新しい開催形式の提案により、新たな需要も見えてきました。

引き続き、ご利用者の声を丁寧に聴き、様々な変化にも柔軟に対応できる体制を構築することにより、アフターコロナにおいて選ばれる施設となるよう運営を進めていきます。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・専用光回線の整備によりインターネット環境の改善に取り組み、WEB講演やオンライン会議、ライブ配信への対応を強化しました。
- ・培った知識と経験を活かし、ハイブリッド形式やオンライン配信への需要に対応しました。9月以降に開催された9件のコンベンションのうち、4件のハイブリッド形式および2件のオンライン配信を実現しました。
- ・利用者の不安や負担の軽減を図るため、国・県が示す開催制限や各種ガイドラインに基づいた運営のアドバイス、飛沫防止用アクリル板や非接触型体温計などのコロナ対策備品の無料貸出などを通して積極的に開催支援を行いました。
- ・アクトシティ浜松の活性化事業として、民間商業施設と連携して「アクトシティ大冒険」や「クリスマスデコレーション」などのイベントを実施しました。

ア アクトシティ活性化事業

事業名	会場	開催日	参加者数(人)	内容
中止 アクトシティで浜松まつり	アクトシティ浜松 サンクンプラザ	5/3～5	-	浜松まつり期間中、サンクンプラザ他での「世界の屋台」を出展し、ダンス、楽器、歌等のライブパフォーマンスも予定していたが中止。また、恒例の「ミス浜松コンテスト」「おはやしと芸能フェスタ」も併せて開催中止。
アクトシティ大冒険!!	アクトシティ浜松 大ホール他	8/13	30	小学生及びその親を対象に大ホールやホテル、その他普段見られないところを案内するツアーを開催。コロナ対策として、募集人数を減らして実施。
クリスマス装飾	アクトシティ浜松 市民ロビー他	11/24～ 12/25	-	クリスマスの雰囲気盛り上げるため、大ホール前、アクトタワーB1F～2Fにクリスマス装飾を実施。
合計		2事業★	30	

★中止事業は除く

イ コンベンション等実施状況

(県単位以上の大会・コンベンション等を記載 財団事業除く)

開催形式：*ハイブリッド(現地+WEB) **WEB配信のみ

利用日	大会名称	利用施設 ※1	参加者数 (人) ※2
9/20～22	第36回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会 *	中	510
10/2～3	第23回静岡県健康表現体操フェスティバル	中	400
10/8～10	第61回日本母性衛生学会学術集会 **	コン	150
10/17～18	第11回クリエ全国バレエコンクール 第4回クリエ全国プレバレエコンクール	大	300
11/11～14	第66回日本病理学会 秋期特別総会 *	中・コン	1,300
11/18～23	第40回医療情報学連合大会 *	中・展・コン	3,100
1/7～9	第26回日本ヘリコバクター学会学術集会 *	コン	260
1/27～29	第37回日本毒性病理学会総会・学術集会 **	コン	24
2/3～3/16	令和2年分確定申告相談会場 令和3年度市民税・県民税申告相談会場	展	13,773
合 計		9件	19,817

※1 大：大ホール 中：中ホール コン：コンgresセンター 展：展示イベントホール 研：研修交流センター

※2 参加者数は現地参加のみをカウント

ウ 施設稼働率等

(ア) ホール及び会議室

() 内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)	
大ホール	39.0% (83.9%)	269 (304)	105 (255)	64,517 (249,311)	
中ホール	39.9% (79.0%)	296 (314)	118 (248)	27,502 (113,464)	
展示イベントホール	43.2% (71.6%)	273 (328)	118 (235)	33,262 (179,355)	
コンgresセンター 会議室 (13室)	39.7% (68.4%)	4,147 (4,469)	1,647 (3,058)	32,792 (108,194)	
研修交流 センター	音楽工房ホール	36.2% (62.0%)	279 (342)	101 (212)	6,316 (25,594)
	音楽セミナー室 (13室)	45.2% (58.6%)	4,150 (4,522)	1,876 (2,651)	6,513 (11,883)
	会議室 (10室)	55.1% (76.5%)	3,190 (3,479)	1,758 (2,663)	28,953 (70,577)
合 計				199,855 (758,378)	

(イ) 駐車場

() 内は前年度実績

	駐車台数 (台)	1日あたり駐車台数 (台)
駐車場	293,710 (416,394)	804 (1,138)

エ 利用料金収入

収入区分		当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設 利用	大ホール	58,801,391	151,195,085	△92,393,694
	中ホール	35,876,813	72,423,111	△36,546,298
	展示イベントホール	48,464,844	89,899,932	△41,435,088
	コンgresセンター	76,882,246	150,068,736	△73,186,490
	研修交流センター	39,522,340	66,635,551	△27,113,211
	地下駐車場	97,949,081	147,993,965	△50,044,884
	屋外施設 (サンクンほか)	117,530	114,960	2,570
合 計		357,614,245	678,331,340	△320,717,095

(2) クリエイト浜松

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

新型コロナウイルスの感染拡大により多くの市民文化団体等が不安の中での活動を余儀なくされました。こうした不安を少しでも和らげ安心して活動ができるよう、アート系市民文化団体等との定期的な対策会議を開催し、安全に活動するための適切な運営方法を模索しました。

また、地元自治会連合会や中部協働センター、浜松国際交流協会、人権啓発センター等の館内事業所との連携を図り、新型コロナに関する情報を共有するとともに、クリエート浜松全体としての感染防止対策も実施しました。

ギャラリーを安心して利用いただくために展覧会におけるコロナ対策例を周知するとともに、利用促進のために過去に利用実績のない企業にも積極的に誘致活動を行いました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・浜松を拠点に活動する絵画・写真・書道・茶道・華道の市民文化団体等が集い、コロナ禍における展覧会などの文化活動を継続していくために必要な対策について検討しました（年5回実施）。
- ・上記対策会議にて感染防止啓発ステッカーが提案されたことを受け、財団においてステッカーを製作し所管施設全館に掲示しました。会議での提案が、来館者への啓発とともに来館に際し安心感をもつていただくための対策へと発展しました。
- ・コロナ感染防止対策を施して開催しているギャラリーイベント18団体取材し、その内容をホームページやSNSで掲載することにより、感染防止のための対策を周知しました。
- ・ギャラリーの利用率向上と周知を図るため、過去に利用実績のない企業にも積極的に誘致活動を行いました。その結果、新たに家具やランドセルの展示販売の利用がありました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
自主事業 (1事業★)			
<input type="checkbox"/> 中止 夏休み親子工作教室	夏休み期間	-	アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。
<input type="checkbox"/> 中止 浜松市民文化フェスティバル アート部門	8/21～23	-	3階のギャラリーにおいて地元の文化団体が市民文化フェスティバルとして絵画、書道、写真、生け花、お茶など多彩な文化を披露。
<input type="checkbox"/> 中止 フォト俳句	8/21～23	-	ギャラリー展示の写真をモチーフに高校生が俳句を詠む。アートと文芸のコラボ事業。
クリハマ楽校	11回	45	参加者自身がイベントや講座の企画立案から運営までを行う、参加体験型の「楽校」。今年は新型コロナウイルス感染拡大によりイベントの開催には至らなかったが、今後コロナ禍でも開催できるようなイベント形式を参加者同士で模索する場の提供。(4月～10月は開催中止)
<input type="checkbox"/> 中止 ふれあい広場活性化事業 Creative Gala (クリエイティブ・ガラ)	通年	-	地域の文化活動活性化のため、ふれあい広場を無料提供する事業。
<input type="checkbox"/> 中止 クッキング事業	通年	-	市内の子どもから大人まで幅広い年齢層を対象とした料理教室。

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
共催事業 (1事業★)			
中止 クリエートの夏まつり	8/23	-	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター、市人権啓発センター、 (公財) 浜松国際交流協会
中止 クリエートの冬まつり	1/23, 24	-	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター
中止 第11回はままつグローバルフェア	2/14	-	フェアトレードショップや国際交流ブースを設けたイベント。着物などの日本文化にも触れられる場を創出。 共催：はままつ国際理解教育ネット、(公財) 浜松国際交流協会
Collabo with! クリエート (コラボ・ウィズ)	随時	実績なし	文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。
その他の事業・機能 (4事業)			
市民文化団体との 新型コロナウイルス感染症 対策協議	隔月	65	浜松を拠点に活動する絵画・写真・書道・茶道・華道の文化団体が集い、新型コロナウイルス感染症に関する情報共有を行った。展示会などの文化活動成果発表の場を設けるにあたり、適切な運営方法や安全に開催するための対策を模索。
生涯学習情報コーナー事業	通年	-	生涯学習情報の収集と提供。
文化情報サロン事業	通年	-	財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。 当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。
託児スペースの提供	通年	-	主催者の要望により児童室を無料提供。
合計	6事業★	110	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

		利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
中部協働センター	講座室 (2室)	53.5% (72.1%)	656 (712)	351 (513)	4,869 (15,885)
	クッキング ルーム	36.4% (48.0%)	327 (356)	119 (171)	2,535 (5,001)
	会議室 (3室)	67.4% (75.4%)	983 (1,069)	663 (806)	10,451 (22,955)
	和室 (2室)	45.0% (68.0%)	656 (712)	295 (484)	4,042 (9,452)
文化コミュニティ センター	ホール	61.1% (72.1%)	247 (337)	151 (243)	18,954 (45,130)
	会議室 (2室)	52.1% (68.0%)	654 (712)	341 (484)	5,902 (12,264)
	スタジオ	72.3% (87.4%)	328 (356)	237 (311)	5,869 (11,533)
	ふれあい広場	76.2% (95.5%)	328 (310)	250 (296)	10,197 (19,682)
	アトリエ	54.9% (76.4%)	328 (356)	180 (272)	2,842 (5,938)
	ギャラリー (5室)	49.6% (83.4%)	1,606 (1,780)	796 (1,485)	86,917 (192,419)
	創造活動室	95.1% (98.9%)	328 (356)	312 (352)	8,555 (16,360)
合 計					161,133 (356,619)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	31,647,630	50,327,820	△18,680,190

(3) 浜松市浜北文化センター

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

大ホールと小ホール、様々な活動に対応できる練習室や多目的室など、施設の多彩な機能を活かした事業を展開しました。

特に、浜北区が市内で出生率が高く若年層が増えていることを鑑み、「0歳から入れる親子クラシックコンサート」や「中高生芸術鑑賞事業」、「ゆるやかコンサート」などの事業を実施しました。

また、多目的室では親子ワークショップ、工房では料理講座や工作講座なども行いました。

施設貸出に関する取り組みとして、共同事業体であるなゆた・浜北と予約情報を共有することにより、利用者への空き状況の紹介や新規予約の獲得につなげました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・乳幼児とその保護者を対象とする事業として「ゆるやかコンサート」の開催に加え、静岡交響楽団（現富士山静岡交響楽団）の演奏による「0歳から入れる親子クラシックコンサート」を開催し、幼少時において生の音楽に触れる機会としました。
- ・「ゆるやかコンサート」では、接触機会を減らす手段として、オンラインによる申込を採用しました。
- ・「SPAC中高生舞台芸術鑑賞事業」では、3日間で7校の生徒が静岡舞台芸術センター（SPAC）による演劇「病は気から」を鑑賞し、生の舞台芸術に触れる機会を得ました。
- ・地域の食を知り、ものづくりの心を育てるため、工房において「おはぎ作り」や「クリスマスランプシェード作り」などの体験講座を開催しました。いずれも募集開始当日に定員に達する応募があり、参加者の関心の高さがみられました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
妊婦とお母さんのための 「ゆるやかコンサート」シリーズ 春、夏、秋、冬	5/20 中止 7/7 中止 9/28 中止 12/11	- - - 120	乳幼児のいる家族や妊娠中の方を対象に、浜松を拠点に活躍する演奏家が出演して親子で一緒に楽しめるコンサート。全4回中1回実施。
ゆるやかワークショップ お母さんと赤ちゃんのエクササイズ	9/16	26	自宅で赤ちゃん楽しくコミュニケーションを取る方法や産後ママのための体操などのワークショップを実施。
料理講座 あんこ屋さん直伝！「おはぎ作り」	10/21	12	大人対象。地元の老舗あんこ屋を講師に迎え、あんこの美味しさを生かした「おはぎ作り」にチャレンジする体験講座を開催。
創作講座 3色に光る★ クリスマスランプシェード作り	12/12	13	小学生対象。LEDを使ったものづくり講座。LEDの特徴を学びながら、オリジナルのランプシェードを製作。
中止 ふれあい感謝祭	1/23, 24	-	浜北文化センター利用者が日頃の活動の成果を発表、披露するイベントを開催。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
SPAC 中高生舞台芸術鑑賞事業 「病は気から」	1/27～29	1,315	静岡県舞台芸術センター（SPAC）による演劇公演。中学生、高校生に本物の舞台芸術に触れる機会を提供。 共催：静岡県舞台芸術センター
中止 第12回 浜松市民バンドフェスティバル	2/7	-	市内で活躍する市民吹奏楽団が一堂に会し、各団の多様で個性的な演奏を聴く機会を提供。 共催：浜松市民バンド協議会
ゆるやかコンサート特別編 ～親子で JAZZ LIVE+α～	2/17	124	四季ごとに開催している「ゆるやかコンサート」の特別編として実施。馴染みのある曲をジャズ風にアレンジしたコンサートを開催。
中止 第37回浜北寄席	2/27	-	開館当初から開催している恒例の寄席公演。
0歳から入れる 親子クラシックコンサート in 浜松	2/28	919	静岡県の「子どもが文化と出会う機会創出事業」の共催事業。静岡交響楽団が企画制作。
開館40周年記念事業準備	通年	-	令和3年に迎える開館40周年の記念事業を計画し、チケット販売や広報を推進。
合計	8事業★	2,529	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

		利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
本館	大ホール	39.0% (62.6%)	308 (310)	120 (194)	35,807※ (101,581) ※
	小ホール	34.1% (54.7%)	311 (311)	106 (170)	8,985※ (26,039) ※
	リハーサル室	91.9% (98.5%)	320 (332)	294 (327)	6,982 (9,842)
	練習室 (3室)	75.2% (93.0%)	960 (999)	722 (929)	8,951 (19,582)
	多目的室	48.1% (71.8%)	320 (326)	154 (234)	5,279 (10,443)
	大会議室	42.2% (66.4%)	320 (318)	135 (211)	10,383 (29,034)
	会議室 (5室)	54.4% (76.0%)	1,600 (1,640)	870 (1,246)	13,811 (27,640)
	第1和室	39.7% (55.0%)	320 (327)	127 (180)	2,291 (3,461)
	文化活動室	47.2% (81.4%)	320 (328)	151 (267)	1,882 (5,850)
北館	第6会議室	55.6% (66.4%)	320 (336)	178 (223)	2,098 (3,401)
	第7会議室	79.1% (90.2%)	320 (336)	253 (303)	3,837 (5,230)
	第2和室	41.9% (61.1%)	320 (334)	134 (204)	1,693 (2,121)
	談話室	74.1% (89.6%)	320 (336)	237 (301)	2,725 (4,132)
	料理工房	8.8% (21.7%)	320 (336)	28 (73)	367 (1,013)
	音楽室	97.2% (98.8%)	320 (336)	311 (332)	2,076 (2,723)
	第1創作工房	13.4% (28.9%)	320 (336)	43 (97)	200 (464)
	第2創作工房	24.4% (29.2%)	320 (336)	78 (98)	1,129 (1,327)
	コミュニティ活動室	93.1% (97.3%)	320 (336)	298 (327)	5,598 (7,812)
合 計					114,094 (261,695)

※楽屋利用数を含む。

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	24,893,835	43,322,462	△18,428,627

(4) 浜松市なゆた・浜北

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

なゆた・浜北は、ホール、練習室及び駐車場部分について、浜北文化センターと市民ミュージアム浜北との一括指定管理により、株式会社なゆた浜北との共同事業体で管理運営を行っています。

令和2年度は、感染予防対策を万全に施したうえで「なゆたジャズフェスティバル」や「なゆたオールディーズライブ」を開催し、商業施設の活性化とともに中高年世代に対して音楽に触れる機会を創出しました。また、前年度に実施し好評であった「親子で作るクラフト講座」を開催しました。

そのほか、グーグルストリートビュー屋内版を公開するとともに、ホームページをスマホ対応としました。貸館においては、ホールの利用方法を紹介するチラシを作成し、ホールの認知度を高め活用を促しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・「なゆたオールディーズライブ」は、なゆたホールの客席を平土間にし、ダンスができるライブショーを開催しました。また、「なゆたジャズフェスティバル」は浜松のジャズグループ5組が出演して地元ジャズファンを魅了しました。
- ・「親子で作るクラフト講座」は、作成方法の動画配信により自宅で作る形態に変更し実施いたしました。
- ・グーグルストリートビュー屋内版の公開により、インターネット上でホールを内覧することを可能にしました。また、ホームページをスマホ対応にし、デジタル媒体による情報取得の利便性を高めました。
- ・浜北文化センターと連携して広報活動を行った結果、浜北文化センターが利用者に対して行った紹介が誘因となり、なゆたホールへの空き照会や予約につながりました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
中止 親子リトミック教室	5/28	-	聴く力・リズム感を養成する幼児・児童向けの音楽ワークショップ。10月に延期をして実施する予定だったが、3密対策が難しく中止。
オールディーズパーティ	9/21	84	懐かしのオールディーズでツイストを再び。昔を思い出し、良き時代の音楽を今の世代にも受け継いでいくライブイベント。
親子で作るクラフト講座			
親子でブレンドポップリを作ろう！	10/24	9	おしゃれなメイソンジャーにハーブやドライフラワーを入れてポップリを作る、小学生向けの親子クラフト講座。5/9より10/10に延期を予定していたが、台風接近のため、10/24に自宅で作る方法に変更して開催。
自宅で飾り用 カップケーキを作ろう！	11/21	11	白い苔をクリームに見たてて、木の実やスパイスなどで飾り用カップケーキを作る、小学生向けの親子クラフト講座。材料と説明書を渡し、自宅で作る方法で開催。
なゆた・浜北イルミネーション	11/14～2/7	-	なゆた・浜北恒例の約4万5千球のLEDによるイルミネーション。高さ約7mのヒラヤマ杉や壁面の装飾が見所。11/14は点灯式+ナガイミュージックスタジオの協力によりミニコンサートを実施。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
中止 クリスマス・コンサート	12/12	-	なゆた・浜北のイルミネーションを記念し、恒例の「FOLK&ROCK」コンサートを入場無料で開催。舞台のスクリーンにはイルミネーションの映像を投影し、地元で活躍するグループが出演。
なゆたジャズフェスティバル	2/28	200	誰でも知っているジャズの名曲やオリジナル曲、ジャズアレンジ版などバラエティに富んだ楽曲を、地元浜松の人気と実力を備えた4グループが共演。
はまきた駅前 なゆた朝市	24回	-	浜北駅前で開催する、なゆた恒例の人気企画を継続。地元産の新鮮な野菜の販売。にぎわいを創出する駅前活性化事業。(規模を縮小して開催)
なゆた・浜北朝市 フリーマーケット	7回	-	安くて新鮮な朝採れ野菜の販売や掘出し物が楽しみなフリーマーケットを開催。地域出店者により販売。(規模を縮小して開催。4,5,8月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。9,10月は出店者都合により中止。)
中止 まちかどライブ	月1回 程度	-	地元演奏家や音楽愛好家にライブステージ演奏の場を提供。発表の場の創出と駅前のにぎわいをつくる事業。
合計	7事業★	304	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

()内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
なゆたホール	30.0% (43.9%)	313 (344)	94 (151)	9,973 (24,603)
第1控室	13.4% (21.6%)	322 (348)	43 (75)	350 (881)
第2控室	11.8% (21.6%)	322 (348)	38 (75)	357 (992)
第1練習室	100.0% (99.7%)	322 (348)	322 (347)	2,540 (4,300)
第2練習室	98.8% (100.0%)	322 (348)	318 (348)	3,094 (4,856)
第3練習室	91.0% (95.7%)	322 (348)	293 (333)	2,731 (4,180)
合計				19,045 (39,812)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
施設利用	6,210,890	9,838,010	△3,627,120

(5) 浜松市天竜壬生ホール

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

北遠地域における文化芸術・生涯学習活動の拠点として、舞台公演の開催を通じた人材育成に取り組むとともに、地域住民の参画による公演の開催により、本地域における文化芸術活動の活性化を図りました。

当ホールの主要事業である MIBU ワークショップでは、小学生から高校生がミュージカルやダンスの公演に向けて練習を重ね本番をやり遂げることにより、身体表現やチームとしての協調性を学びました。

また、住民の文化芸術活動の発表の場として、みぶ遠州の和太鼓や、みぶアーティストコンサート、みぶ吹奏楽フェスティバルを開催し、住民同士の文化交流を促進しました。

さらに、幼児やファミリーを対象とした、ゆるやかコンサートやクラシックコンサートを身近に感じていただく天竜区ふれあいコンサートを開催し、幅広い世代に音楽に触れていただく機会を創出しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・MIBU ワークショップでは、コロナ禍における練習への取り組みとして、4月から5月は動画配信による指導、その後は少人数による分散練習を実施しました。また、12月の発表会は関係者のみのクローズ公演とし、代わりに公演動画のライブ配信を行いました。
- ・みぶ吹奏楽フェスティバルは、北遠地区を中心とした高等学校6校の吹奏楽部が集い、お互いの演奏を披露し聴きあうことで、交流と技術の向上を図りました。本番は、関係者のみのクローズ公演とし、ご家族のために収録した動画を後日ネット配信しました。
- ・子育て中の親子向けに行うゆるやかコンサートでは、ホールという非日常的な空間に対して、気軽な気分で参加していただけるよう努め、選曲もアニメやCM等で使われる馴染みのある曲を取り入れて、子どもたちを惹きつけるよう意識しました。
- ・アウトリーチ企画として行っていた天竜区ふれあいコンサートは、コロナ禍でも安心してご鑑賞いただけるよう今回は壬生ホールを会場とし、催事が少なくなっているなか、地域住民の方に質の高い演奏を届けることで、閉塞感を和らげることに努めました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
文化振興事業 (0 事業)			
<input type="checkbox"/> 中止 MIBU New Year Concert 2021	1/31	-	クラリネット奏者小谷口直子氏を招いて、地元の天竜楽友吹奏楽団と共演。
<input type="checkbox"/> 中止 みぶ和洋奏楽 2021	2/21	-	合唱と和楽器・洋楽器とのコラボレーション企画。ジャンルを超えたコンサート。 協力：NPO 法人浜松生涯学習音楽協議会
芸術普及事業 (7 事業★)			
MIBU ワークショップ ダンスクラス	38 回	2,219	専門講師により小・中学生を対象としたダンス及びミュージカルの通年指導を実施。事業を通じて、芸術・文化活動による地域児童の育成促進と地域文化の振興を図った。休講中は受講生に向けた自宅レッスン用の動画を、ダンスクラスは4回、ミュージカルクラスは2回配信。
MIBU ワークショップ ミュージカルクラス	21 回	884	

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
第4回みぶアーティストコンサート	10/4	159	児童から大人までの市民出演者を公募し、ホールでステージパフォーマンスを披露。6/7より延期して実施。
みぶ絵手紙展「私のうで自慢」	10/18～31	1,350	天竜区内や近隣で活動する地域団体との協働企画による絵手紙展示会。
第2回MIBU吹奏楽フェスティバル	10/31	153	天竜浜名湖鉄道沿線地域の高校吹奏楽部による合同演奏会。コロナのため参加校が集うのみのクローズドイベントとして行い、後日、保護者・関係者向けに動画配信を実施。
MIBUワークショップ発表公演 Vol.18 ミュージカル公演	12/19	126	MIBUワークショップ受講生の成果発表会。「かさこそ森の気取りやキツネ」上演。ライブ配信も実施。コロナ対策としてミュージカルとダンスを別日で開催。ライブ配信最大同時視聴数：80件
MIBUワークショップ発表公演 Vol.18 モダンダンス公演	12/20	378 第一公演204 第二公演174	MIBUワークショップ受講生の成果発表会。ライブ配信も実施。コロナ対策として「team KIRARI」「team HIKARI」の2班に分かれ2公演開催。ライブ配信最大同時視聴数：第一公演120件 第二公演118件
中止 天竜区内文化団体等との協力事業	通年	-	天竜区内で活動する文化団体の事業活動を支援。第16回天竜芸術祭芸能発表会を予定していたが中止。主催：天竜芸術祭芸能発表会実行委員会
自主事業 (6事業★)			
ステージ演奏体験	5/24	29	コンサートピアノを会館側で準備し、ステージを一般開放し演奏体験の機会を提供。非公開のため、持ち時間を練習・撮影など自由に活用できる。ホール空き日を活用。
	8/14～16	64	
	10/17	17	
	12/22～24	85	
	1/11	29	
	2/27	23	
ゆるやかコンサート in 天竜	10/8 3/6	58 132	小さなお子様と保護者、妊婦のためのクラシックコンサート。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。
ゆるやかワークショップ in 天竜			
みぶホールで親子あそび	10/25	24	10/25は3～5歳のお子様と保護者を対象に、11/19は赤ちゃんと保護者を対象とした簡単なリズム体操講座を実施。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。
お母さんと赤ちゃんのエクササイズ	11/19	18	
みぶ遠州の和太鼓 2021	3/14	211	静岡県太鼓連盟に加盟する遠州の和太鼓チームによる和太鼓の競演。 共催：第9回和太鼓チャリティコンサート実行委員会、浜松市和太鼓団体「絆」
中止 みぶロビーコンサート	年2回	-	天竜壬生ホールのギャラリー棟を利用したロビーコンサート。気軽にピアノ演奏を楽しむ機会を創出。

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
演奏家派遣事業	通年	-	学校や医療施設など、地元天竜区に所在する施設からのニーズにより地元演奏家を紹介。
中止 インターンシップ実習	夏期～ 秋期	-	県内・近隣県・音楽系大学の学生を主としたインターンシップの受け入れ。
チケット受託販売	通年	-	壬生ホール利用者の開催公演のチケット受託販売。
共催事業 (1事業)			
浜松市天竜区ふれあいコンサート in MIBU	2/28	157	一流演奏家によるクラシックコンサート(声楽とピアノ)。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、天竜区内の学校や施設ではなく天竜壬生ホールを会場として使用。 共催：浜松市天竜区ふれあいコンサート実行委員会 協力：(株)河合楽器製作所
協力事業 (1事業)			
第2回浜松地域中高生のための 管打楽器ソロコンテスト	12/27	320	浜松市、湖西市、磐田市及び袋井市内の小中学校・高校に在籍している学生で応募があった出場者による、管打楽器全般のソロコンテスト。 主催：NPO法人浜松生涯学習音楽協議会
合計	15事業★	6,436	

★中止事業は除く

イ 施設稼働率等

()内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
ホール	46.8% (54.2%)	295 (321)	138 (174)	10,688 (28,457)
リハーサル室	93.1% (99.1%)	320 (347)	298 (344)	11,451 (16,328)
会議室(2室)	77.9% (69.6%)	321 (345)	250 (240)	8,359 (11,522)
展示ギャラリー1・2	15.7% (19.4%)	642 (690)	101 (134)	9,731 (17,082)
その他 (楽屋、音楽練習室、ホワイエ、 ホール舞台、野外ステージ)				2,545 (5,163)
合計				42,774 (78,552)

ウ 利用料金収入

収入区分	当年度(円)	前年度(円)	差額(円)
施設利用	5,174,940	7,858,000	△2,683,060

(6) 浜松市市民音楽ホール（サーラ音楽ホール）

① 運営総括

令和2年度は、令和3年6月のオープンに向けて準備を行いました。10月1日に市民音楽ホール開館準備室をクリエート浜松内に開設し、11月1日から、令和3年7月以降の施設貸出の受付を開始しました。

そのほか、オープン式典やオープニングイベントの準備を行いました。

[施設概要]

所在地 浜松市北区新都田三丁目2番1号

施設内容 地上5階建

ホール客席：1,406席 多目的室：3室 駐車場：418台

事業名	会場	開催日	入場者数 (人)	内容
浜松市市民音楽ホール 開館記念合唱団 オリエンテーション	浜松科学館 ホール	3/13	180	6/20のオープニングイベント、「合唱の日」のための公募による合唱団。オリエンテーションを実施し、女声B：65名、混声：80名、男声：35名参加。
浜松ジュニアプラス 育成事業 結団式	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	3/27	40	市民音楽ホールを拠点として活動する市内小学生有志による合同吹奏楽団。結団式を実施し、団員40名参加。
合計		2事業	220	

3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

(1) 浜松市楽器博物館

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 4/9～5/31 臨時休館。4/8 は通常の休館日)

① 運営総括

開館 25 周年を迎えた本年は、ベートーヴェン生誕 250 年にあたるため、企画展として「ピアノの謎・人物の謎・名曲の謎 ～知られざるベートーヴェン～」を開催しました。

レクチャーコンサートは、「バリの影絵人形芝居」「フランソワ・クーブランのポルトレ」のみを開催しました。

コロナ禍において、館内のヘッドフォンを全て撤去したり体験ルームを閉鎖したりと感染対策を講ずる一方で、代わりに館内を楽しめるよう館内ガイドアプリ「おもてなしガイド」を導入するとともにワークショップエリアを新規オープンするなど、来館者が楽しめるよう工夫しました。

広報については、県外からの集客が厳しいと考え、市内全小中学校生徒に向けたチラシ配布や様々な大手旅行会社と提携して県内外の学校や団体客にアピールを行いました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・企画展「知られざるベートーヴェン」では、鍵盤楽器の配置を大幅に変更し、細かな説明や映像を交えて効果的に展示するなど、より来館者に満足いただけるよう工夫をしました。また、関連イベントも多数開催しました。
- ・館内ガイドアプリ「おもてなしガイド」の導入により自身のスマートフォンで解説を確認することを可能とし、コロナ禍においても安心して館内を楽しめるものとなりました。また、各所に QR コードを設置、スマートフォンにより演奏動画や楽器紹介動画を楽しめるサービスを開始しました。
- ・コロナ禍により閉鎖した体験ルームの代わりに、隣接の解放空間をワークショップエリアとして新規オープンし、音が小さな楽器の体験演奏や馬頭琴の絵を描くワークショップなどを実施しました。
- ・家に居ながら楽器作りを楽しめる「楽器作り動画」や音を聴いて楽器を当てる「音であてよう世界の楽器」など様々なコンテンツを YouTube で配信し、コロナ禍において多くの方々に楽器を楽しんでいただける機会としました。
- ・令和 2 年度は修学旅行先として当館を選んでいただける学校が多く 13 校を数えました。近年は実績がなかったことを考えると、これからも引き続き学校向けの広報を続けていきます。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
特別展・企画展・常設展・ミニ展示 (10 事業)			
常設展の運営・整備	通年	-	楽器展示室、体験室の管理運営。
企画展「浜松まつり～勇壮なラッパと華麗なるお囃子～」	4/1～4/7 (3/20～) 2/11～3/31 (～5/11)	※202 ※6, 298	浜松まつりを盛り上げるラッパとお囃子。まつりの歴史を紐解きながら、演奏される楽器の種類や音色について紹介。
企画展「ピアノの謎・人物の謎・名曲の謎～知られざるベートーヴェン～」	8/1～12/27	※19, 815	ベートーヴェン時代に発展したピアノの歴史を中心に、人物や名曲の謎に迫る。
ミニ展示「世界の可愛い人形たち」	4/1～3/31 (R1. 10/10～)	※32, 523	楽器を持った世界の人形を素材別に展示。
ミニ展示「トロンボーン」	4/1～10/13 (R2. 1/4～)	※13, 016	トロンボーンの解説と展示。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
ミニ展示「楽器素材の危機と保全 ～鶴殿のヨシ原から～」	4/1～3/31	※32,523	絶滅の危機に瀕している葦の産地の現状と取り組みを解説。
ミニ展示 「バリ舞踊の衣装、ワヤン・クリの人形」	6/6～10/27	※15,377	バリ島の舞踊の説明や衣装を展示。人形劇の映像もあり。
ミニ展示「ヴァイオリンのデザイン」	8/1～3/23	※26,162	過去から最新モデルまでを比較展示。
ミニ展示「コレクション名品展」	10/17～ 12/20	※10,318	所蔵品の中から希少価値の高い「クヴァンツ・フルート」、「バンジョー」、「地無し尺八」を展示。
ミニ企画展 「金管楽器の歴史～素材と形の多様性」	12/12～3/31	※9,787	貝殻や角や木でできた金管楽器を紹介。
ガイドツアー・ギャラリートーク・ミュージアムサロン・シリーズ音楽の広場 (4事業)			
展示室ガイドツアー	毎日曜日	※5	当館職員によるテーマ別の展示解説ツアー。4月のみ開催。
ギャラリートーク	通年	※3,427	当館職員による実演と展示解説。
ミュージアムサロン	4回	※557	ゲスト演奏家による展示室でのミニレクチャーとミニコンサート。(11回予定の内7回中止)
シリーズ音楽の広場	6回	※747	地域の音楽家や職員による展示室でのミニコンサート。
演奏会 (5事業★)			
延期 伝統再発見 ～語りの平家・地無し尺八・白籬の箏～	5/22	-	演奏：志村禪保(地無し尺八)、菊央雄司(平家)、田中奈央一(平家)ほか。令和3年度へ延期。
中止 甦る北欧の世界観 ～神話と民俗と中世古楽～	6/24	-	演奏：ノルディック・フォークトリオ“カウナン”(出演者が来日不可能のため開催中止)
企画展関連コンサート -ピリオド楽器で奏でる- ピアノ三重奏曲第7番「大公」	9/5	57	演奏：小倉貴久子(フォルテピアノ)、若松夏美(ヴァイオリン)、鈴木秀美(チェロ)
中止 企画展関連コンサート -ピリオド楽器で奏でる- ピアノ四重奏曲第18番	9/14	-	演奏：川口成彦(フォルテピアノ)、コンソーネ弦楽四重奏団(イギリス)、柴田俊幸(フルート)(出演者が来日不可能のため開催中止)
バリの影絵人形芝居ワヤン・クリ ～ビマの鬼退治～	10/24	88	演奏：梅田英春(ダラン)、ギータ・クンチャナ(ガムラン)。7/12より延期して実施。
フランソワ・クープランのポルトレ	10/30	92	演奏：中野振一郎(チェンバロ)
中止 カークマン(チェンバロ)	11/14	-	演奏：バルト・ナーセンス(チェンバロ)(出演者が来日不可能のため開催中止)

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
企画展関連コンサート 「イギリス式アクションの開花 ブロードウッド・ピアノ」	11/29	93	演奏：小倉貴久子（フォルテピアノ）
企画展関連ミニコンサート 「邦楽雑子方による浜松まつりのお囃子」	3/20	※195	出演：福原鶴十郎、福原鶴十紫、望月美喜輔 ほか。 4/18より延期して実施。
講座・ワークショップ（5事業★）			
中止 楽器づくりワークショップ 「とり笛を作ろう！」	通年	-	講師：楽器博物館ボランティア、職員
中止 ワークショップ「ラッパづくり」	4/29	-	講師：当館職員
講座 「ベートーヴェンの謎」（全3回）	8/7, 21, 28	70	講師：平野昭 （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1 回目、2回目はオンラインにて開催）
ワークショップ 「インドネシアの伝統芸能体験 バリ島のガムラン」	9/27	33	講師：小林江美、松村涼子
延期 ワークショップ 「青色LEDを使ったテルミンを作ろう」	11/1	-	講師：山脇一休。令和3年度へ延期。
演奏体験ワークショップ「楽器博物館で ベートーヴェンを弾いてみよう」	11/21、22、 12/5、6	31	公募で決定した小学生から高校生までの出演者 が、天空ホールでベートーヴェンの曲を演奏。
企画展関連ワークショップ 「小鼓を打ってみよう」	3/20	※48	講師：福原鶴十郎。 4/18より延期して実施。
企画展関連講座 「浜松まつりのラッパの歴史」	3/27	※151	講師：奥中康人。 4/29より延期して実施。
市内小学校移動博物館（5事業★）			
中止 伊佐見小学校	6/8～12	-	浜松市内小学校への移動博物館。お話と体験を織 り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。 保護者や地域住民への開放も実施。
東小学校	7/1～3	386	
与進小学校	10/5～13	950	
新津小学校	1/25～29	713	
村櫛小学校	2/1～2	125	
鴨江小学校	2/24～26	306	

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
楽器整理・調査・情報発信 (8事業★)			
常設展整備	通年	-	展示室、体験ルームの展示替え。
音楽文化・芸能調査	通年	-	西浦田楽(天竜区水窪町)の調査。(開催中止)
CD・図録の制作	通年	-	CD1種「No.58 ベートーヴェン BEST」、図録「楽器博物館総合案内図録2020」制作販売。
所蔵資料の調査・整理・修復	通年	-	所蔵資料の調査、整理、修理、修復、展示整備。
広報誌「楽器博物館だより」発行	3回	-	No.132~134を発行。市内小中学校・公共施設等に配布。
公式ホームページサイトの管理運営	通年	-	一般情報とアーカイブス、最新情報ほかを発信。
<input type="checkbox"/> 中止 国際会議への参加と発表	9/6~10	-	CIMCIM ロンドン大会開催中止。
動画の制作	通年	-	動画「家にあるもので楽器をつくってみよう」5種類、「音であってよう世界の楽器」1種類、ギャラリートーク9種類を制作し、YouTubeで公開。
SNS等を使った情報発信	通年	-	Facebook、Instagram、Twitterを使って情報発信。企画展「知られざるベートーヴェン」に合わせてLINEスタンプを制作し販売。
他博物館・教育研究機関等との連携 (1事業★)			
<input type="checkbox"/> 中止 第3回 足踏みリードオルガンコンサート	5/30	-	日本リードオルガン協会全国大会での協会との共同企画。
<input type="checkbox"/> 中止 ワークショップ「手作りギターをつくって演奏しよう！」	9/19	-	講師：ヤマハ(株)スタッフ 共催：浜松科学館、ヤマハ(株)、CSN浜松
ワークショップ 「オリジナルの色紙で馬頭琴を描こう！」	11/22	14	講師：静岡市美術館学芸員
<input type="checkbox"/> 中止 フォルテピアノアカデミー	11/27~29	-	小倉貴久子氏プロデュースのもと、古典派時代の様々なフォルテピアノに触れることができる。受講生と聴講生の二つの形で参加可能。
<input type="checkbox"/> 中止 ワークショップ「親指ピアノを作ろう」	2月	-	講師：ヤマハ(株)スタッフ
<input type="checkbox"/> 中止 城北図書館「音楽のまち講座」 楽器博物館連携企画	年数回	-	城北図書館市民講座への企画実践協力。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
研修受け入れ (5事業)			
教職員研修	通年	0	浜松市の教職員の研修受入。(申し込みなし)
職場体験学習受入	通年	7	浜松市の中学生、高校生の職場体験受入。
学芸員実習受入	8/24～29、 9/19～24	6	全国の大学から公募選考にて受入。
インターンシップ実習受入	9/9～13	2	市内や静岡県内外の大学生を中心に受入。
中学校・高校との共同授業	1/20	※23	インドネシアのガムランの演奏体験ほか。 実施校：聖隷クリストファー中学校1年生
	1/29	10	職場体験に関する授業。(オンライン授業) 実施校：江之島高校
合計	43事業★	174, 157	[観覧者数に含まれる数(※の事業) 171, 174]

★中止・延期事業は除く

イ CD、DVD、図録の制作・発行

楽器博物館コレクションCD No. 58「ベートーヴェンBEST」
楽器博物館 総合案内図録 2020

ウ 観覧者数

() 内は前年度実績

観覧者数計 (人)	内 訳 (人)			
	大人	高校生	小中学生	幼児
32, 523	24, 607	1, 356	5, 125	1, 435
(82, 617)	(64, 030)	(2, 969)	(12, 468)	(3, 150)

エ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額 (円)
観覧料	15, 089, 600	39, 452, 720	△24, 363, 120

(2) 浜松文芸館

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

展示事業では、浜松市ゆかりの文芸作家である藤枝静男と小百合葉子、相生垣瓜人を取り上げました。小百合葉子展では劇団たんぽぽ、相生垣瓜人展では本地域の文芸団体などの協力を得て実施しました。また、浜松市出身の作家、渥美饒児氏の三島由紀夫に関するコレクション展を開催しました。

講座は「篆刻入門講座」や「平家物語講座」など新たな講座をスタートさせました。どの講座も3密を避けるために広い会場に変更するなど感染予防対策を徹底しました。

『浜松市民文芸 66 集』は 15 歳から 99 歳までの幅広い年齢層の方が投稿、詩の部門では高校生が市民文芸賞を受賞し、若い世代が脈々と育ってきています。

② 重点的に取り組んだ事項

- 夏休みを意識した「小百合葉子『劇団たんぽぽ』とともに」展では、小中学生にも浜松文芸館を知ってもらうために子供向けのわかりやすい展示を行ないました。子供の頃を懐かしむ方や親子で一緒に観覧される方が多数来館されました。
- 「三島由紀夫没後 50 年浜松の小説家渥美饒児のコレクション展」は三島由紀夫没後 50 年にあわせて開催し、県外、市外からもたくさんの方が訪れました。また、記念講演も盛況でした。
- 前年度のアンケートの結果をもとに、受講生のニーズにあわせて新しい講座を開設し、15 講座 4 講演・1 朗読会を実施しました。
- 「浜松市民文芸 66 集」は 9 部門で応募作品総数 2, 202 点、投稿者延べ 530 名。近隣の高校に呼び掛け、小説・随筆・詩など 5 部門で投稿者が増加しました。裏表紙には静大地域創造学環が制作した浜松文芸館の新しい仲間たち俳人君とことばちゃんを掲載し、若い人たちにも親しみやすい浜松文芸館、「浜松市民文芸」を目指しました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
展示事業 (4 事業)			
特別収蔵展 「今、再び藤枝静男の文学と人 ～浜松にすごい作家がいた～」	4/1～6/21 (3/1～)	950※	ご遺族から平成30年度に新規に頂いた寄贈品を中心に、藤枝静男文学の魅力を改めて紹介。
特別収蔵展 「小百合葉子 ～劇団たんぽぽとともに～」	7/1～10/18	3, 832※	本館の収蔵品に劇団たんぽぽの収蔵品や取り組みを組み込んで、小百合葉子の生涯を紹介。
企画展 「三島由紀夫没後五十年 浜松の小説家 渥美饒児のコレクション展」	11/1～2/14	4, 854※	「浜松ゆかりの文芸人たち」に選出された渥美饒児氏の貴重なコレクションを展示し、三島由紀夫の文学・生き方を考える。併せて渥美氏の執筆活動を紹介。
企画展 「浜松ゆかりの蛇笏賞俳人・ 相生垣瓜人の世界」	3/1～3/31 (～6/20)	1, 086※	ご遺族から新たに寄贈された100点余りの資料を中心に展示。俳人、文人画家としての相生垣瓜人を紹介。

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
講座 (10事業)			
文学講座 (春)・(秋)	各6回	291	春は『春雨物語』の中の「海賊」「目ひとつの神」、秋は『万葉集』の中の「旅人・憶良・家持」の歌を中心に読解。春・秋各6回の開催(春は開始時期を4月から7月に延期して実施)。講師：松平和久
古典文学講座	年7回	111	『平家物語』の読解をとおして当時の人々の死生観を解説する講座。講師：大石嘉美
川柳入門講座	年5回	43	川柳の知識や作り方、観賞の仕方を学ぶ初心者向け講座。講師：今田久帆
古文書読解講座Ⅰ・Ⅱ	年5回	134	古文書を読み解きながら、江戸時代の生活を知る。Ⅰは開催中止、Ⅱのみ実施。講師：小木香
俳句入門講座Ⅰ・Ⅱ	各5回	203	俳句づくりの知識・技能と鑑賞法を学ぶ。(初心者向け)Ⅰ・Ⅱの2回開講。講師：笹瀬節子・村松二本
短歌入門講座	年5回	26	短歌の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ講座。(初心者向け)講師：村松建彦
篆刻入門講座	年5回	105	文字について学習し、書画作品等に押印する自分の姓名印を作成。講師：下石哲幸
朗読教室	年6回	85	詩や物語を音読しながら、声に出すことと表現することを味わう講座。講師：堤腰和余
文学と歴史講座	年5回	62	明治から昭和にかけての近代詩と当時の世相と重ねて味わう講座。講師：折金紀男
古典和歌講座	年6回	158	『古今和歌集』の中から「恋歌五」「物名」「哀傷歌」を読解。講師：松平和久
イベント (1事業)			
朗読会「菊池寛・藤十郎の恋」	10/18	48	藤十郎の物語を戯曲として表現した菊池寛作品の朗読会。講師：堤腰和余
講演会 (4事業★)			
中止 講演会「特別収蔵展 講演会&朗読会」	5月	-	特別収蔵展・藤枝静男の長女と講座講師との講演会及び藤枝作品の朗読会。3/29から5月へ開催を延期したが、新型コロナウイルスの感染が収束せず中止。講師：折金紀男
講演会「森鷗外と浜松」	8/9	38	旧浜松市歌の作者でもある鷗外と浜松の関係を紐解く講演会。講師：和久田雅之

事業名		開催日回数	参加者数(人)	内容
講演会	「芭蕉に学ぶ俳句の作り方」	11/8	44	詩情の開拓者と言われる江戸時代の俳人・松尾芭蕉の句作の技巧に踏み込む講演会。 講師：高柳克弘
講演会	「第二次世界大戦はなぜ起こったか」	11/22	43	歴史学者、経済学者の視点を交え欧州諸国の政策を探る講演会。5/10より延期して実施。 講師：金原増吉
講演会	「三島由紀夫とは何者か」	1/17	49	三島由紀夫の生い立ちから文学界での名声、衝撃的な死までの苦悩と遍歴を語る講演会。 講師：渥美饒児
子ども向け事業 (2事業)				
	夏休み絵本づくり講座	7/25	13	小学4～6年生対象。自分で作ったお話でおもしろい絵本を作成。講師：井口恭子
	夏休み読書感想文講座Ⅰ・Ⅱ	7/25, 8/1	32	小学4～6年生対象。読書感想文を実際に書きながら、自分の感動を相手に伝える書き方を学ぶ講座。講師：林谷子
浜松市民文芸事業 (1事業)				
	第66集の作品募集・選考	9～12月	530	66年の歴史を持つ市民の文芸作品の発表の場として、小説・評論・詩・短歌・俳句など全9部門で文芸作品を市民公募・審査選考。優秀作品は「浜松市民文芸」として編集・発行。
	第66集の編集・発行	12～3月	-	
中止	第66集の掲載作品の表彰	3月	-	
	販売・電子出版(過去の発行誌を含む)	通年	-	浜松市民文芸第66集及び過去の発行誌の販売。あわせてHP上に電子書籍として公開。
資料の調査研究・保存・整理 (1事業)				
	資料収集・研究・整理事業	通年	-	資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。
展示室の案内及び説明 (1事業)				
	入館者や学習見学者への案内・説明	通年	-	入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受け入れ。
教育機関との連携 (2事業)				
	職場体験学習・フィールドワーク受入れ	通年	-	フィールドワーク(学外学習)希望者や、市内中高生の体験学習の受入れと実習の実施。
	特別フィールドワーク 静岡大学地域創造学環との連携事業	通年	-	静岡大学・地域創造学環フィールドワークとの連携事業。学生が企画運営した「俳句ガチャ」参加者への景品として、学生がクリアファイルをデザイン。1月には完成したファイルの配布を開始。(4月～12月はリモート会議)

事業名	開催日回数	参加者数(人)	内容
クリエートとのコラボ事業 (0事業)			
中止 フォト俳句	8月	-	クリエート浜松3階ギャラリーにて、民間団体による写真展の写真に、浜松湖東高等学校の生徒が作った俳句を添えた展示会を開催。
その他事業 (7事業)			
文芸館だより 「いざない No. 64, 65, 66, 67」	年4回	-	文芸館の各講座や展示、浜松と関係のある人、文学を順次紹介。
自主出版 「風紋のアンソロジーⅠⅡⅢ」販売	通年	-	浜松ゆかりの作家たちのエッセイや収蔵品の紹介などを収録した文庫本の販売。500円/冊
自主出版 「曾宮一念、藤枝静男宛書簡」販売	通年	-	曾宮一念と藤枝静男の生い立ちから出会いまでの二人の書簡を時系列で紹介した本の販売。2,000円/冊
出版物・地元伝統工芸品の委託販売	通年	-	講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」、地元額縁店「ミニフォトフレーム」の委託販売。
移動浜松文芸館	通年	-	文芸館での展示終了後、市内図書館や学校へ展示資料を貸し出し、展示・観覧してもらうアウトリーチ事業。市民ミュージアム浜北へ貸し出しを実施。
広報活動「浜松文芸館サイネージ」	通年	-	浜松文芸館事務室廊下に設置のサイネージでは、講座や講演会の案内、来館者作の俳句や短歌を紹介。浜松文芸館の今が分かる広報の一つとして活用。
「BUNBUN はままつ」	年1回	-	浜松市民文芸の入賞者を対象に「BUNBUNはままつ」という名称で作品を募集。入選作品を浜松百撰に掲載。
合計	33事業★	12,737	[観覧者数に含まれる数(※の事業) 10,722]

★中止事業は除く

※別表 【第66集「浜松市民文芸」応募状況】 (人)

募集部門	応募人数
小説	15 (13)
児童文学	13 (16)
評論	5 (5)
随筆	29 (26)
詩	31 (25)
短歌	113 (114)
定型俳句	190 (221)
自由律俳句	38 (37)
川柳	96 (93)
応募総数 計	530 (550)

() 内は前年度実績

イ 施設稼働率等

() 内は前年度実績

	利用率	延べ利用可能数 (日)	延べ利用実数 (日)	入場者数 (人)
講座室	43.4% (66.9%)	325 (356)	141 (238)	1,291 (4,277)

ウ 観覧者数

() 内は前年度実績

開館日数 (日)	観覧者数計 (人)	内 訳 (人)		
		大人 (高齢者含む)	高校生	小中学生 未就学児
295 (322)	10,722 (12,524)	10,436 (12,417)	19 (0)	267 (107)

エ 利用料金収入

収入区分	当年度 (円)	前年度 (円)	差額
施設利用	264,540	663,700	△399,160

(3) 浜松市・市民ミュージアム浜北

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/22～5/17 臨時休館)

① 運営総括

本館は地域の歴史資料やくらしの文化を展示する資料館であり、浜松市博物館の分館です。令和 2 年度は、浜北で出土した埴輪「見返りの鹿」をモデルにミニ埴輪をつくるワークショップや本地域の産業として盛んに使われていた機織り機の体験、浜北風車づくりなどの講座を開催しました。

② 重点的に取り組んだ事項

- ・「見返りの鹿」埴輪づくりでは、これまでの講座ではあまり見られなかった 30 歳代から 40 歳代の女性が半数近くを占め、新たな年齢層に対して当施設の認知度を高めることができました。
- ・浜北風車づくりなどの工作体験では、工作キットを一人ずつ袋分けにしてパーテーション越しに説明するなどにより、身体接触を避けたなかで講座を実施しました。
- ・近隣小学校の校外学習を受け入れるなどして、地域の子どもたちに来場いただけるよう努めました。

ア 施設付帯事業の実施

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
自主事業 (8 事業★)			
浜松文芸館×木下恵介記念館 移動展 「三方原物語」「木下恵介と映画」	4/1～15 (3/17～)	210	浜松文芸館と木下恵介記念館による移動展を開催。浜北地域で両館の展示にふれる機会を提供。
浜北文化協会連携特別展示			
「浜松市浜北郷土史部 浜北の社寺を訪ねて」	6/17～7/19	545	浜松市浜北郷土史部が調査した社寺の成り立ちや歴史の一部をパネルで紹介。
「万葉の森絵手紙部 自分で光れ絵手紙展」	8/1～9/20	1,780	浜北文化協会会員「万葉の森絵手紙部」による作品展。
「ひまわりの会 水彩画展」	10/1～31	1,070	浜北文化協会会員による水彩画展。
「シニアクラブ 絵手紙展」	3/13～31 (～4/11)	505	浜北文化協会会員による絵手紙展。
夏休みの企画	8/1～23	延べ 874	通年で実施している機織り、浜北の風車作り体験、館内スタンプラリーに加え、二段風車作り、弓矢体験、クイズラリーを実施。8/15～23の期間は藍のたたき染め体験も実施。
ミュージアム講座			
ミュージアムでつくろう！ 来年の干支「丑」	12/19	12	子どもを対象に、手芸などに使われる紙バンドを使って令和 3 年の干支「丑」の置き物作りを実施。
見返りの鹿はにわ作り	1/31	12	市民ミュージアム浜北に展示されている「見返りの鹿」をモデルにしたミニ埴輪づくりを実施。

事業名	開催日	参加者数 (人)	内容
中止 ひだまりコンサート	3/21	-	展示室内で行うミニコンサート。新規来館者の獲得とミュージアムの知名度向上を図る。
館内スタンプラリー	通年	295	1階「くらしの資料館」と2階「歴史資料館」にスタンプスポットを設置し、児童を始めとした来館者の2階への見学を促進。
体験コーナーの運営	通年	1,293	機織り機を常時可動な状態で展示し、体験希望者にはスタッフが織り方を指導した。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5/19~7/31機織り体験中止)また、浜北の郷土玩具「浜北の風車」作り等を指導。
教育プログラムの受け入れ	通年	299	中高生職場体験学習、小学校校外学習等の教育機関の課外プログラムの受け入れ。
浜北文化協会との連携	通年	-	機織りや藍染め等の伝統工芸の技術指導や助言を仰ぐとともに、協会の事務局運営を支援。
合計	8事業★	6,895	

★中止事業は除く

イ 観覧者数

()内は前年度実績

開館日数 (日)	観覧者数計 (人)	内 訳 (人)	
		大人(高校生以上)	中学生以下
281	8,466	6,152	2,314
(281)	(14,453)	(9,862)	(4,591)

4 新型コロナウイルス感染症への対応について

令和2年度における各事業及び各施設で実施した新型コロナウイルス感染症への対応について、次のとおり集約して報告します。(既述の報告と一部重複)

(1) 感染拡大防止のための対策

ア 財団の感染防止方針の策定

国、県及び市等の各種ガイドラインを基に財団の感染防止方針を策定し、財団ホームページ及び各施設ホームページに掲載・周知。

「新型コロナウイルス感染症 感染防止方針」「施設ご利用における主催者様へのお願い」
<https://www.hcf.or.jp/information/2020/11/1121news.php>

イ 内部マニュアルの策定

職員に向けた日常の感染予防対策の指示や職員が感染または濃厚接触者等となった場合の対応方針を調製。また、施設で感染者が出た場合等の想定マニュアルを策定し、非常時に迅速に対応できる体制を整備。

ウ 施設における各種感染対策の実施

(ア) 施設のホール客席内特別除菌・抗菌加工の実施

アクトシティ浜松、クリエート浜松、浜北文化センター、天竜壬生ホール

(イ) 施設内の衛生用品の拡充

手指消毒液の設置、トイレハンドソープ増設ほか

(ウ) 来館者に向けた新型コロナウイルス感染症拡大防止対策周知

注意喚起ポスター・ステッカーの作成及び掲示、受付のソーシャルディスタンス表示ほか

(エ) 貸館利用者への感染防止対策用品の貸出

非接触型体温計、飛沫防止アクリル板、ソーシャルディスタンス表示用マット、客席の着席防止カバー（遠州綿紬）ほか

(オ) 主催事業における感染防止の取り組み

電子チケット・電子プログラム・QRコードアンケートの導入、入場時検温・手指消毒の実施、時間差退場の実施、入場待機列のソーシャルディスタンス表示、有料ライブ配信ほか

(2) コロナ禍における事業の実施

事業名	開催日	会場	内容
ア #Music At Home「文化の力で、今できることを」事業（施設休館中における動画配信事業）			
地元演奏家を起用した動画配信	休館中 4月・5月 (現在も 配信中)	-	全国緊急事態宣言下のステイホームに向けた動画の制作。財団・ピアノコンクール・楽器博物館のYouTubeチャンネルで無料配信。
浜松国際ピアノコンクール 審査委員長及び入賞者の動画配信			
楽器博物館職員による 家庭でできるワークショップ動画			

事業名	開催日	会場	内容
イ Concert In New Normal～新しい生活様式のための～事業			
地元演奏家を起用した実験的コンサート	6/27、6/28、 7/4、7/5、 7/12、7/18 (6回開催)	アクトシティ浜松 音楽工房 ホール	浜松市在住及び浜松市出身の演奏者の活動の場の提供とともに、新しい生活様式での文化芸術活動の手法を演奏者・来場者とともに考える企画。
今田篤ピアノ・リサイタル	8/1	アクトシティ浜松 中ホール	全国緊急事態宣言明けに実施した初の通常リサイタル形式公演。各種感染対策を実施。
ウ デジタル技術を活用したデュアルモード公演の実施			
アクト・ニューアーティスト・シリーズ No. 125 齊藤健太 (サクソフォン)	9/20	アクトシティ浜松 中ホール	ライブと有料オンラインの2つの鑑賞方法 (デュアルモード) を試験的に実施。
浜松国際ピアノコンクール 出場者たちのピアノ・フェスティバル	12/27	アクトシティ浜松 中ホール	今後の事業におけるインターネット有料配信の参考とする。
エ 浜松アーツ&クリエイション市民活動支援セミナーの開催			
講演会 「コロナ禍における文化芸術活動について」 講師：矢野邦夫 (浜松医療センター院長補佐 兼 感染症内科部長) 後藤康志 (財団文化事業課長)	9/27	アクトシティ浜松 コンgres センター	コロナ禍での文化芸術活動や、ニューノーマルにおける社会・経済の変化、そこから見えてくる価値観の変化など、これからの活動を考える機会としてセミナーを開催。
山口周 講演会 「ノーノーマルの時代に求められる ニュータイプのリーダーシップとは？」	3/6	アクトシティ浜松 中ホール	
ヨシダナギトークイベント 「好きなことをやり抜く力」	3/20	アクトシティ浜松 コンgres センター	
詩歩トークショー 「地域に眠る観光資源をプロデュースしてみよう！～日本の絶景と世界の絶景～」	3/21	クリエート浜松	
オ その他事業			
アクトシティ浜松友の会 コロナ禍における会員サービスの拡充	-	-	会員の次年度継続を目的として、令和3年3月、会員向けに次年度のチケット購入に利用できるポイントを贈呈。

(3) 施設及び事業におけるコロナ感染拡大防止対策関連補助金等の申請及び活用

ア 文化施設の感染症防止対策事業補助金 (文化庁)

劇場、音楽堂、博物館等において必要とされる感染防止対策について、対象経費の1/2が助成される制度。財団諸施設のホール客席内特別除菌・抗菌の施工、飛沫防止アクリル板等の感染防止対策品の購入費用を申請。補助決定額 984,000 円。

イ コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金 (J-LODlive) (経済産業省)

音楽、演劇等の国内公演の実施および当該公演の海外向け動画のデジタル配信による日本発のコンテンツのプロモーションを行う事業に係る費用について、対象経費の1/2が助成される制度。4事業を申請。補助金申請額7,870,000円。

事業名	開催日	会場	補助金申請額
野村萬斎監修 アクトシティ能・狂言	12/19	アクトシティ浜松 大ホール	4,304,000円
辻井伸行 プレミアム・リサイタル 2020 ソーシャルディスタンス公演	12/23	アクトシティ浜松 中ホール	398,000円
浜松国際ピアノコンクール 出場者たちのピアノ・フェスティバル	12/27	アクトシティ浜松 中ホール	1,023,000円
佐渡裕/反田恭平 with ジャパン・ナショナル・オーケストラ 特別編成	3/5	アクトシティ浜松 大ホール	2,145,000円

ウ 需要喚起キャンペーン事業 (GoTo イベント事業) 給付金 (経済産業省)

文化芸術やスポーツに関するイベントの需要喚起を目的とし、イベント入場券に対して2割相当分を割引支援する制度。財団主催事業の一部を申請。給付決定額191,400円。

エ 指定管理者制度導入施設における新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る交付金 (浜松市)

指定管理施設に対する、浜松市の新型コロナウイルス感染拡大防止対策品の購入費助成。交付決定額2,536,372円。

II 令和2年度 管理事項報告

1 会議に関する事項

(1) 評議員会議決事項

議決番号	開催年月日	件名
第1号議案	R2. 4. 20	理事1名の選任について（決議省略）
第2号議案	R2. 4. 20	理事の報酬総額の承認について（決議省略）
第3号議案	R2. 6. 29	令和元年度事業報告及び会計報告の承認について
第4号議案	R2. 6. 29	理事の選任について
第5号議案	R2. 6. 29	評議員の選任について
第6号議案	R3. 3. 17	評議員1名の選任について（決議省略）

(2) 理事会議決事項

議決番号	開催年月日	件名
第1号議案	R2. 4. 1	常務理事の選定について（決議省略）
第2号議案	R2. 4. 10	臨時評議員会招集について（決議省略）
第3号議案	R2. 6. 12	令和元年度事業報告及び会計報告の承認について
第4号議案	R2. 6. 12	令和2年度定時評議員会の招集及び提出議案について
第5号議案	R2. 6. 29	代表理事（理事長）1名の選定について（決議省略）
第6号議案	R2. 6. 29	副理事長1名の選定について（決議省略）
第7号議案	R2. 6. 29	常務理事1名の選定について（決議省略）
第8号議案	R2. 11. 27	職員給与規程の一部改正について（決議省略）
第9号議案	R2. 11. 27	契約職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について（決議省略）
第10号議案	R2. 11. 27	嘱託員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について（決議省略）
第11号議案	R3. 3. 17	組織規程の一部改正について
第12号議案	R3. 3. 17	公印規程の一部改正について
第13号議案	R3. 3. 17	職員就業規程の一部改正について
第14号議案	R3. 3. 17	契約職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について
第15号議案	R3. 3. 17	嘱託員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規程の一部改正について
第16号議案	R3. 3. 17	令和3年度事業計画の策定について
第17号議案	R3. 3. 17	令和3年度収支予算の策定について
第18号議案	R3. 3. 17	特定費用準備資金の目的外取崩しについて
第19号議案	R3. 3. 17	令和2年度臨時評議員会の招集及び提出議案について

(3) 経営会議開催概況

ア 実施概況

17回開催（原則月2回、第2・第4金曜日）

イ 出席者

役員 理事長、副理事長、常務理事

事務局 事務局長、文化事業課長、経営企画課長、議題に関係する課長・担当課長

2 役員等に関する事項

(1) 役員名簿（令和3年3月31日現在）

役職	氏名
代表理事	伊藤 修二
副理事長	山崎 貴裕
常務理事	寺田 聖子
理事	大須賀 正孝
理事	石川 晃三
理事	遠藤 邦次
理事	伊熊 元則
理事	佐々木 右子
理事	梶山 久美
監事	池浦 捷行
監事	藤井 洋子

役職	氏名
評議員	日下 昌和
評議員	伊藤 公保
評議員	山崎 泰啓
評議員	斉藤 薫
評議員	鈴木 伸幸
評議員	花井 和徳
評議員	横田 みどり
評議員	杉山 岳弘
評議員	石田 伸吾
評議員	西松 敬恭
評議員	佐藤 典子

(2) 役員の変動

ア 就任

役職名	氏名	就任日
理事長	伊藤 修二	R2. 6. 29※
副理事長	山崎 貴裕	R2. 6. 29※
常務理事	寺田 聖子	R2. 4. 1 R2. 6. 29※
理事	大須賀 正孝	R2. 6. 29※
理事	石川 晃三	R2. 6. 29※
理事	遠藤 邦次	R2. 4. 30 R2. 6. 29※
理事	伊熊 元則	R2. 6. 29※
理事	佐々木 右子	R2. 6. 29※
理事	梶山 久美	R2. 6. 29※

役職名	氏名	就任日
評議員	日下 昌和	R2. 6. 29※
評議員	伊藤 公保	R2. 6. 29※
評議員	山崎 泰啓	R2. 6. 29※
評議員	斉藤 薫	R2. 6. 29※
評議員	鈴木 伸幸	R2. 6. 29※
評議員	花井 和徳	R2. 6. 29※
評議員	横田 みどり	R2. 6. 29
評議員	杉山 岳弘	R2. 6. 29※
評議員	石田 伸吾	R2. 6. 29※
評議員	西松 敬恭	R2. 6. 29※
評議員	佐藤 典子	R2. 6. 29※

※印は重任

イ 辞任

役職名	氏名	辞任日
理事	佐上 浩之	R2. 4. 30
理事長	伊藤 修二	R2. 6. 29※
副理事長	山崎 貴裕	R2. 6. 29※
常務理事	寺田 聖子	R2. 6. 29※
理事	大須賀 正孝	R2. 6. 29※
理事	石川 晃三	R2. 6. 29※
理事	遠藤 邦次	R2. 6. 29※
理事	伊熊 元則	R2. 6. 29※
理事	佐々木 右子	R2. 6. 29※
理事	梶山 久美	R2. 6. 29※

役職名	氏名	辞任日
評議員	日下 昌和	R2. 6. 29※
評議員	伊藤 公保	R2. 6. 29※
評議員	山崎 泰啓	R2. 6. 29※
評議員	斉藤 薫	R2. 6. 29※
評議員	鈴木 伸幸	R2. 6. 29※
評議員	花井 和徳	R2. 6. 29※
評議員	松浦 悦子	R2. 6. 29
評議員	杉山 岳弘	R2. 6. 29※
評議員	石田 伸吾	R2. 6. 29※ R3. 3. 31
評議員	西松 敬恭	R2. 6. 29※
評議員	佐藤 典子	R2. 6. 29※

- ・令和2年度定時評議員会終結時（令和2年6月29日開催）をもって、全理事・評議員が任期満了、改選。
- ・※印は辞任後重任

3 職員に関する事項

単位：人

所属	R3. 3. 31 職員数計	R3. 3. 31 職員数内訳				備考 R2. 3. 31 職員数
		市派遣	正規職員	契約職員	嘱託員	
事務局長	1	1	0	0	0	1
文化事業課	23	0	16	0	7	24
アクトシティ浜松	23	0	6	2	15	21
クリエート浜松	9	0	5	0	4	8
浜松市浜北文化センター 浜松市・市民ミュージアム浜北	5	0	4	0	1	6
浜松市なゆた・浜北	—	(指定管理共同事業体で運営)				—
浜松市天竜壬生ホール	4	0	1	0	3	4
浜松市楽器博物館	10	0	4	0	6	11
浜松文芸館	3	0	0	0	3	3
経営企画課	10	0	8	1	1	10
計	88	1	44	3	40	88

- ・休職中の職員を含む